

**KSC**  
CORPORATION

STANDARD VERSION

誤った取り扱い・不注意な発射(撃発)は、ケガ・物品破損・事故を招く危険があります。付属の取扱説明書や警告カード等を必ず最後まで良く読み、正しい使用方法・注意事項・マナーを十分に認識したうえで、安全に当製品をお使いください。



ケガに注意 説明書必読

本製品をご使用になる前に  
必ず最後までお読みください



**KSC** TACTICAL MACHINE PISTOL      SPECIAL PURPOSE PISTOL  
**TMP/SPP**  
SEMI & FULLAUTOMATIC AIR MACHINE PISTOL

## TABLE OF CONTENTS

ご使用の前に	ページ	インデックス
	3	(使用前)
エアガンのマナーとルール	4	(マナー)
操作	6	(操 作)
ホップアップメカニズム	12	(ホップ)
保管・運搬・譲渡・廃棄	15	(保管他)
メインティナンス(手入れ)	16	(手入れ)
分解(組み立て)	18	(分 解)
パーツリスト	20	(パーツ)
ワンポイントクリニック	24	(故障?)
アクセサリー	26	(アクセ)
アフターサービス	27	(アフター)
お近くにKSC製品取り扱い店がない時は	28	(通 販)
KSC REAL GUN INFORMATION		
STEYR TMP & SPP	29	(実 銃)



# ご使用の前に

KSCからのメッセージです。



使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

バーツ

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

当製品は18歳以上の方を対象に開発されたスポーツシューティング用エアガンです。玩具として認められる範囲内のパワーで、BB弾というプラスティックの弾丸を飛ばすことができます。パワーは業界内の自主規準により上限が定められており、(銃や使用するBB弾によって多少異なりますが、)その最大到達距離は、無風/仰角をつけた時、50~60mといったところでしょう。風に乗ればさらにその距離は伸びます。狙って当たるという距離ではありませんが、もしそこに人がいた場合、その人に当たってしまう可能性は否定できません。さらに近距離となればその確率は高まり、万一の場合はケガにつながる危険性も有しています。もし自分に向ってエアガンを向けられたら、ということを想定してみてください。発射され当たった時の苦痛、当たらなくとも自分の方に向って発射された事への不快感、発射されなくとも銃口が自分の方に向いている事に対する不安感、そういう感情を持たない人は皆無でしょう。こういった感情においては、実銃だろうとオモチャだろうと基本的には同じなのです。オモチャのエアガンといえど、手にした時には実銃を持っている時とまったく同じ心がまえで

扱っていただきたい、KSCはそう考えます。

人が銃を手にした時(それが実銃だろうとオモチャだろうと)、その瞬間から『銃を扱う者の義務』が発生します。自分を含め周囲の人間、動物、施設を傷つけることのないよう、さらには他の者に不快感や不安を与えることのないよう、万全の対応が求められます。万全の対応(=義務)、つまりはルールでありマナーなわけですか、このルールとマナーが十分に守られた時こそ、はじめてエアガンはスポーツシューティングを楽しむためのギア(=道具)として認知され、オモチャとしての存在意義、趣味としての市民権が得られるのではないかでしょうか。義務、マナー、ルールというと固苦しく感じるとは思いますが、要は、安全かつ快適にみんながエアガンで楽しむにはどうすれば良いか、扱い方を知らない人がエアガンを触り誤ってケガをしないようにするにはどう保管すれば良いか……などといった、エアガン仲間や第3者への愛情の表れにほかなりません。そういう意味もふまえて、正しいルールとマナーのもとで、当製品をご愛用ください。



KSC TMP with SUPPRESSOR



KSC SPP

★本書ではTMPを中心にし  
て使用法等を説明してありま  
すが、SPPも基本的な操作方  
法は同じです。

# エアガンのマナーとルール



## 警告



人に向けない



銃口向き注意



銃口側注意



銃口のそくな



引き金触るな

- どんな時でも銃口を人(本人含む)・動物・こわれやすい物には向けないこと。



安全機能確認



安全装置ON

- 無造作に、銃を振りまわさないこと。



装弾銃放置禁止

- 射撃の際には、遠近にかかわらず、銃口より前方(標的側)に人、動物がいないことを常に確認すること。



目の保護実行

- 銃口をのぞきこまないこと。

- 標的に銃口が向き、かつ発射する意志がある時以外は、絶対に引き金に指をかけないこと。

- 使う時には、まず安全装置など銃の機能が正常に作動することを確かめること。



広い所で射撃



跳弾注意

- 発射する直前までと、発射を終えた直後からは、いつも安全装置をかけておくこと。

- 射撃をする時以外は、BB弾やガスを装てんしておかないと。弾倉は銃本体から外しておくこと。

- 使用時は、ゴーグルなどの目を守るものを絶対に着用すること。さらに、フェイスマスク・帽子・手袋・長ソテなど、肌を露出しない服装や装備を身につけ、ケガを未然に防ぐ方法をとること。(本人だけではなく周囲にいる全員)

- 射撃には広い場所を選び、万一の跳弾を考え、周囲に子供・第三者者・動物・キズがないことを確かめてから行なうこと。

- 標的に跳弾を生じさせるような固い物を選ばないこと。

- 複数の人で射撃を楽しむ場合は、発射前に他の人に撃つことを伝え注意をうながすこと。

- 屋外では第三者に誤解や迷惑をおよぼさないよう、時・場所・方法等に留意すること。

- 屋外では風向きにも注意し、流れ弾が思わず飛んでしまうないようにすること。



飛距離注意



残弾確認

- 夏期等、外気温が高くなると、発射ガスの特性上、弾速が上がり飛距離が伸びるので、いつも注意して発射すること。

- 使用後はマガジンを抜き、チェンバー(薬室)内にBB弾が残っていないか確かめること。残っている場合はすみやかに取り出し安全な状態にすること。

- 子供、取り扱い方を知らない人、マナーを守れない人にはさわらせないこと。また、さわれない所に保管すること。



さわらせない



部品等放置禁止



部品粉失注意

- 踏んだり、幼児が飲みこむといった万一のアクシデントを考え、BB弾、ポンペ類、部品、メインティナンス用品を放置しないこと。

## 失明など重大なケガの危険があります!

誤った取り扱い・不注意な発射は、暴発・跳弾・銃の破損につながり、ケガ・物品破損・事故を招くおそれがあります。それらを未然に防ぐために、下記の項目を厳守し、安全に正しくお使いください。



使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

パート

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃



BB弾回収



ケースに保管



ケースで運搬



違反改造禁止



悪用厳禁

- すべったり幼児が飲みこむといった万一の事故や、環境保全(屋外)のため、BB弾は即時に回収すること。



説明書必読

- その他、取扱説明書など付属の文書はすべてよく読み、銃を扱う際には常にケガ・物品破損・事故がないよう、万全の方策を講ずること。



警告カード装着

- 使用しない時には、警告カードを銃本体に取りつけておくこと。



ケガに注意

- 使わない時、持ち運ぶ時には必ずケースなどに入れること。

- パワーアップをはじめ、銃の改造はしないこと。

- イタズラ、犯罪等に悪用しないこと。

★誤った使用方法や改造による事故・故障については、当社では一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

## 必ず守ってください。

### エアガンマナー指導書

この製品は18歳以上の方を対象に開発されたスポーツシューティングマシンピストルです。誤った使い方や、改造によるケガ・故障・事故については、当社は一切の責任を負いません。正しい使い方で、スポーツシューティングをお楽しみください。

- ★銃口は、弾が入っていない時でも、絶対に人や動物に向けない。
- ★発射する時以外は、トリガーに指をかけない。
- ★使用する時以外は、弾やガスを入れておかない。
- ★発射方向に人や動物がいないことを常に確認する。
- ★対象年齢未満の小人の手のとどかない場所に保管し、扱わせない。
- ★壊れやすい物を標的にしたり、標的のバックに置かない。
- ★指定のガス、BB弾以外は使用しない。
- ★銃や弾を絶対に加工しない。
- ★銃口から中をのぞかない。
- ★発射する時は、必ずゴーグルやシューティンググラスで目を保護する。

### マイティボンベの使用について

- KSC製マイティボンベ以外は、使用しない。
- ガス圧を上げるなどの危険なことをしない。
- その他、ボンベに書いてある注意を守ってください。

取扱説明書や注意書きをよく読んで、使用方法を守ってください。

# 操作 |

## 1 【ガスの注入】

1. マガジンキャッチを押し、マガジンを抜いてください。この時マガジンが温まりすぎていないことを確認してください。(温まりすぎはガス充填量減少につながります。次ページを参照し状況改善を行なってください。)

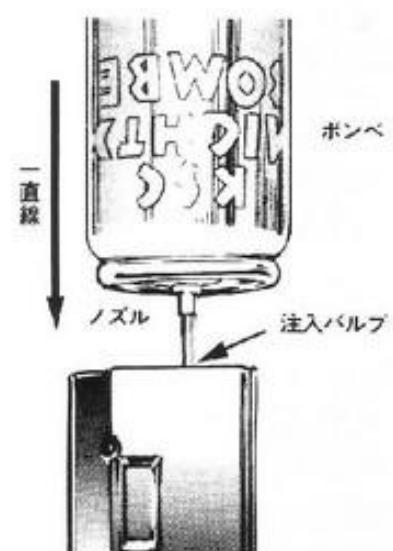


マガジンを床などの堅い所へ落とすと変形し、銃の不調につながります。掌で受け止めるようにしてください。また足の上に落してケガをしないようご注意ください。



2. マガジンを逆さに持ち、マガジン底部の注入バルブにKSCマイティポンベのノズルを差しこんで、ポンベを軽く押し下けてください。

この時、ポンベとマガジンが垂直方向に一直線になるようにするのがコツです。うまく注入できている時はシューという音がします。



ポンベを押し下げたとたんに液状ガスが注入バルブ周辺から吹き出す場合は、ポンベとマガジンが一直線になっていない時ですので、微妙に角度を修正して正常に注入できる位置をさがしてください。

ルブ周辺から吹き出す場合は、ポンベとマガジンが一直線になっていない時ですので、微妙に角度を修正して正常に注入できる位置をさがしてください。



3. 正常な注入後、満タンになったら液状ガスがふきだしますので注入を終了してください。しばらく放置しまガジンが常温(触ってみて熱さや冷たさを感じない程度)に戻ってから使用します。(マガジンが冷えていると正常に作動しません。)

KSCマイティポンベ500  
¥1,300(500g入り)  
(フロンHFC134a)



### 《ガスボンベ使用上の注意》

●KSCマイティポンベ以外は使用しないでください。特に高圧ガス等は故障の原因となるばかりでなく、破損・破裂といった危険につながることも予想されますので、絶対に使わないでください。また、指定以外のものはポンベの口金が合わず注入できないこともあります。●ガス圧を故意に上げるために暖房器具・熱湯等で加温することは絶対にしないでください。破裂の恐れがあり危険です。●注入時に液状ガスが身体や衣類につかないよう注意してください。気化冷却のため凍傷になる危険があります。●その他、マイティポンベに記されている注意内容も守ってお使いください。●上記の注意を守らずに使用して発生した故障や事故については当社は一切の責任を負えません。



### 《リキッドチャージマガジン使用上の注意》

●リキッドチャージシステムのマガジンは、ガスを注入した直後、マガジン内が非常に冷却されます。そのため、ガス室の内圧が下がり、エアーノズルの穴より微量のガスが漏れることがあります。常温になると正常に戻ります。このガス漏れは、非常に微量ですので、使用上全く問題はありません。●発射時にガスを放出する際、マガジンの油分が飛ばされてしまうので、常にオイルを補充し、ベストの状態でご使用ください。(メインティ

ナンスの項参照) ●周辺温度が20°C以下の場合は(冬期など)や連続発射をした時は、ガス圧が下がり、作動が鈍くなる場合があります。これは故障ではありませんから、室温などで常温に戻せば調子は回復します。決してマガジンやポンベを故意に温めないでください。●ガスの入っているマガジンを、直射日光の当る所や火気の近くなど、温度の高くなる場所に置かないでください。故障の原因となる場合もありますので、使用しない時は、マガジンからガスを全部抜いて空にしておいてください。●注入するガスは、KSC純正の"マイティポンベ"と表示されたものをご使用ください。他の種類のガスをご使用になると、故障の原因となるばかりでなく危険です。絶対に使用しないでください。●リキッドチャージシステムは、マガジンやポンベが低温になっていてもガスチャージできます。絶対に缶を温めないでください。●マガジンをむやみに分解すると故障の原因となります。また危険ですので絶対にしないでください。●マガジンはかなりの重さを持っていますので、落下させた場合、ケガや破損の原因となります。掌で受け止めてお使いください。●使用しない時は、マガジンからガスを全部抜いて空にしておいてください。常に圧力がかかる状態ですと、ゴム類等、内部部品の負担が増し劣化を早めることになります。●ガスを放出させる際は、気化冷却のために非常に低温となりますので、ガスが手や顔にかかるないようにご注意ください。

## 注意 《マガジン性能安定のポイント》

KSCのガスプロップガンは、生ガス(液状ガス)を吹きながらでも正常な作動・弾道が得られるよう設計されていますが、極端に冷えすぎた場合、プロップガン作動時に送弾せずBB弾が飛ばないことがあります。このような時やガス注入時にマガジンの冷えが確認された場合は、注入後に掌でしばらく握っているか、室内など20~30°Cのところでしばらく放置して常温(=マガジンを触ってみて冷たくも熱くもない)状態にしてください(放置しておく際は子供の手の届かない所で行ないましょう)。また、逆に直射日光等が原因で温まりすぎてしまった場合ですが、状況によって改善策が多少異なります。①ガスが満タン(またはそれに近い状態)で温まりすぎた場合——異常な内圧の上昇により放出バルブの"はりつき現象"が起き、ハンマーの打撃力だけでは放出(=発射)できないことがあります。このような時は放出バルブを押し、ガスを少量放出して内圧を下げてください。この時、放出量が多いと全弾撃ちつくすだけのガスが残らないこともありますので注意しましょう。放出バルブが押せないほど圧力が高くなったら、図のようにポンベを下にして注入時と同じ要領でマガジンを押しつけると、相方の内圧が同じになるまでガスが逆流し圧力の低下が得られます。こうすると放出バルブを押せるようになりますが、この場合、全弾分のガス量が残っていないこ

とがあり、さらにマガジンが温まつたままでガス補充も十分には行なえません。いったんマガジンからガスを放出し(気化冷却を利用してマガジン温度を下げ)改めてガス注入を行なってから使用してください。②当マガジンは通常100発以上分(-ロングの場合)のガスが蓄えられます。性能安定と、残りのガスを有効に使う意味から2マガジン分位を擊つたびにガスチャージしてください。この時、マガジンが温まりすぎていることが大切です。残りのガスが入っている状態でマガジンが温まりすぎている場合、マガジン内圧がポンベ内圧より勝り、ガス补充のつもりで作業を行なってもマガジンからポンベへの逆流を招くだけで実際にはガス补充ができていなかったことがあります。そんな時は放出バルブを押して残りガスをすべて放出したうえでガス注入を行なってください。③ガスが空の状態のマガジンが温まりすぎた場合——空とはいっても1気圧分の空気は入っています。これが熱により膨張し内圧が高まっているわけですので、ガス充填が不十分にしか行なえないことがあります。空のマガジンでも放出バルブを押し外気圧とマガジン内圧を同じくしてからガスの注入を行なってください。④異常なほどマガジンが熱くなってしまった場合、ガス放出・ガス注入をくりかえし、気化冷却によってマガジン温度を常温(冷たくもなく熱くもない状態)にしてから使ってください。なお、この銃の場合、前述の放出バルブの開放は、バルブプレートを押すことで行なえます。

最後に以上の内容をまとめると、以下の3項に集約することができます。

- 銃の性能を100%引き出すにはマガジンのノウハウを身につける。
- 使用時はマガジン温度をつねに常温状態(20°C以上)でキープする。
- 「1チャージ2マガジン」が性能安定のポイント。



\*寒冷期は気化が遅く圧力も低いため、夏場より液状ガスが多く注入され気化スペースを狭くし、最初の数発は生ガスがでてしまう傾向が強まります。満タン注入後はガスを少量放出し、気化スペースを作ってください。

使用前  
マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

パート

故障?

アクセ

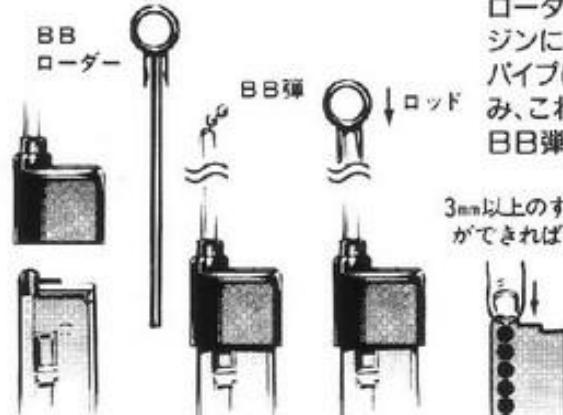
アフター

通販

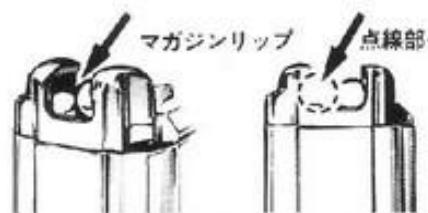
実銃

# 操作 II

## 2 [BB弾の装填]



ローダーの向きを合わせてマガジンにかぶせ密着させ、BB弾をパイプに入れて、ロッドで押し込み、これを2度くりかえします。BB弾を入れ終わったら爪先でBB弾を押し、3mm以上以上のすきま 上のすきまができる ができますOK ことを必ず確認してください。すきまができる時は、装着時に銃を破損させますので1発抜き取ってください。



ローダーを使わずに一発ずつつめる場合は真上からリップの間に押し込んでください。



### 注意

●指定数をこえるBB弾を無理につめこむと破損の原因となりますのでご注意ください。 ●気温の変動等によりマガジン内の圧力が上がりすぎると、ハンマーの力ではガスを放出できなかったり、弾道が乱れる場合があります。そのような時は、BB弾を抜き、ガスを多少放出させ(7ページ参照) ガス圧を下げてからご使用ください。

### ●KSC純正BB弾●

KSCマイティBB0.2g弾(2,400発入り)¥700  
KSCマイティBB0.25g弾(1,500発入り)¥750

★気温が30度をこえるような条件下での使用の際は、命中精度の安定という意味から、0.25g弾をお使いくださることをお勧めします。



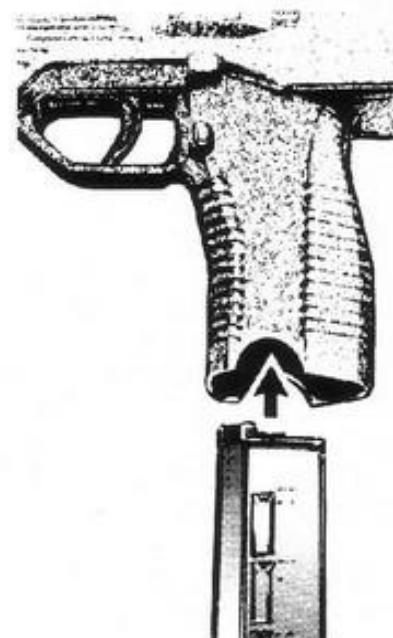
このマークが目印！



### 《BB弾使用上の注意》

●KSC製エアガン(ガスガン含む)は、全機種KSC製BB弾に合わせた設計・調整が行なわれています。言いかえれば同BB弾使用時に最も高性能が発揮できるということになります。以上の理由から、BB弾は必ずKSC製をお使いください。指定外のBB弾、キズがあつたり変形したBB弾、改造を施したBB弾は、性能を著しく低下させるばかりか、正常な発射ができなかつたり様ざまな作動不良の要因ともなりえます。ご注意ください。(当社への修理依頼品のうち過半数は他社BB弾に変えただけで正常作動してしまうというのが実状です。) ●KSC製以外のBB弾を使用して発生した故障や事故については、当社では一切の責任を負えません。 ●BB弾は使用後必ず回収してください。幼児が飲み込んで窒息したり、誤って踏んで転倒し大ケガをするなど、思わぬ事故につながる危険性があります。また、屋外で回収を怠ると、環境破壊にもつながります。

## 3 [マガジンの装着]



マガジンを銃本体に戻します。この時、マガジンキャッチがカチンと音をたててかかるのを確認し、念のため一度マガジンを下に引いてみて抜け落ちないことを確かめてください。

★マガジン温度を常温に保つこと、1チャージ2マガジンが性能を100%安定して発揮させるヒケツです。



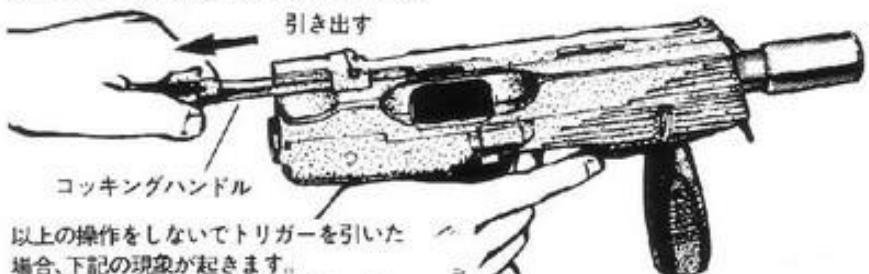
### 注意

●万一、指定弾数をこえるBB弾がマガジンに装填されている場合は、マガジンが正しく装着できません。無理をして装着しようとすると銃が破損します。このような時はけっして無理をせず、BB弾を減らしたうえで装着してください。



## 4 【初弾の送りこみ】

コッキングハンドルのノブ部を指で挟み、いっぱいまで引き出し、パッと指を離すと、その動きに連係して後退していたボルトが前進して初弾をチャンバーに送り込みます。(この時、内部のハンマー＝撃鉄はコッキングポジション＝起きた状態となります。)



以上の操作をしないでトリガーを引いた場合、下記の現象が起きます。

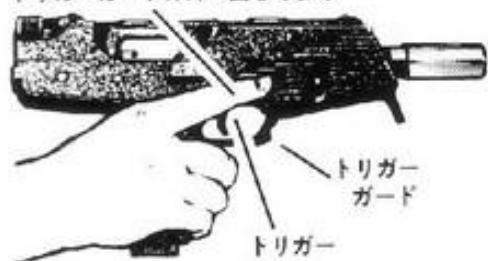
①ハンマーがレストポジション(コックしていない状態)の時は、いっさい作動しません。

②ハンマーがコッキングポジションの時に薬室にBB弾が入っている場合は、発射とガスプロウバックが行なわれ、BB弾が薬室がない場合はガスプロウバックのみが行なわれます。



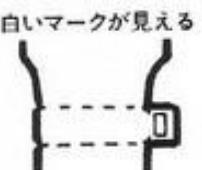
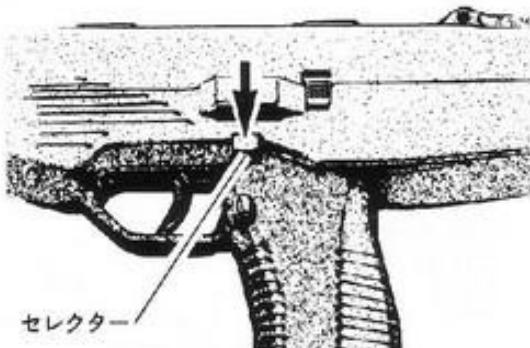
上記の操作を  
ゆっくり行な  
うと送弾不良  
の原因となりますので注意してください

トリガーフィンガー(引金をひく指)を  
トリガーガードの外へ出しておく



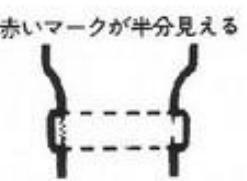
## 5 【セレクター(セフティ)】

右または左から押し込むことで、フルオート、セミオート、セフティポジションがセレクトできるクロスボルトタイプのセレクターです。



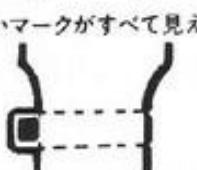
### ●セフティポジション

銃を握った状態でもっとも右側にすらした位置がセフティ(安全)ポジションです。この状態ではトリガーを引いても銃は作動しません。安全確保のために、射撃時以外はつねにこのポジションにしておく習慣をつけましょう。



### ●セミオートポジション

セレクターが左右両方に出っぽって見える中間位置がセミオートポジションです。引金をひくたびに1発ずつ発射することができます。



### ●フルオートポジション

一番左側の位置がフルオートポジションです。引金をひいている間、連射し続けることができます。



●セレクターを操作する時は、不調や故障の場合を考え、万一暴発しても事故や器物破損がおきないよう、銃口の向きに注意し、さらに跳弾しない配慮をしてください。  
●セレクター操作中はトリガーに指をかけないでください。発射をする時以外は、つねに安全装置をかけておく習慣をつけるようにしましょう。

使用前  
マナー  
操作  
ホップ  
保管他  
手入れ  
分解  
バーツ  
故障?  
アクセ  
アフター  
通販  
実統

# 操作 III

## 6 【発 射】



セーフティ位置にあるセレクターを、セミまたはフルの位置にずらして、トリガーを引いてください。ガス圧による日射弾発射とボルトの後退(-ガスプローブック)がセミまたはフルオートで楽しめます。

★スペアマガジン(ロング¥4,500、ショート¥4,000)を活用することで、いっそう楽しいシューティングが味わえます。

★快調作動はマガジンの温度コントロールがポイントです。



### 注意

●パワーソースとして使用しているガスの特性上、寒冷期やマガジンが冷えている場合は、作動不良が起きることもあります(6ページ"リキッドチャージマガジン使用上の注意"7ページ"マガジン性能安定のポイント"参照)。これらはいずれも故障ではありませんので、ご了承ください。 ●ガス残量が少なくなると、作動が悪くなり性能が安定しません。早めにガスを補充してください。



Pの時はフォアグリップを握り、SPPの時は図のように握るツーハンドホールドが最も効果的です。右手は突き出し左手は引きつけるようなイメージで握るのがコツです。

★性能どおりの命中精度を引き出すには、しっかりしたグリップホールドが不可欠です。TM



### 警告

銃を横にしたり逆さにして撃たないでください。液状ガス(=生ガス)がそのまま出てしまいます。この状態のガスは気化冷却のため非常に冷たく、体に触ると凍傷になる可能性があります。さらに、銃内部の特にゴム部分を凍らせてしまう場合もあり、劣化をいちじるしく進行させます。ご注意ください。

★以下のようにスリングなどを利用して射撃時の銃の安定をはかる方法もあります。



スリングが  
ピンと張る

射撃時に右腕が少し曲がる位の位置でピンと張るように、スリング(ストラップ)の長さをあらかじめ調整しておきます。これだけで、銃を前へ突き出しスリングをピンと張って撃てば銃の安定度は格段とアップします。ぜひお試しください。

(詳細はアクセサリーの項参照)

### サプレッサーについて

サプレッサー装着はバレルカバーを外してから行ってください。



●サプレッサーとは減音装置を意味します。当製品には実銃用と同様の効果を生むバッフルが10数個入っていますので、銃口から出てくる発射ガス音をかなりの率で減音させることができます。ただし、銃本体の作動音まで消せるわけではありません。この点はご了承ください。なお、実在するサイレンサー構造のなかの『隔壁型』をモデル化しています。隔壁に発射ガスを拡散させて減音させるタイプですので、拡散時に乱流が発生し、多少、集弾性を低下させる傾向にあります。この点もご了承ください。

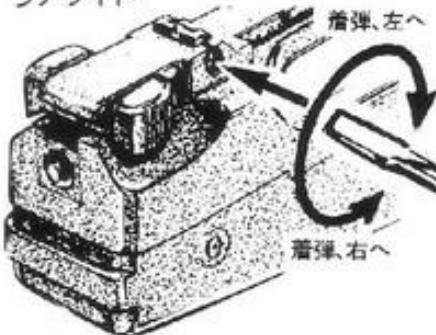


正しい操作方法を身につけて、  
快適なスポーツシューティングを楽しみましょう。

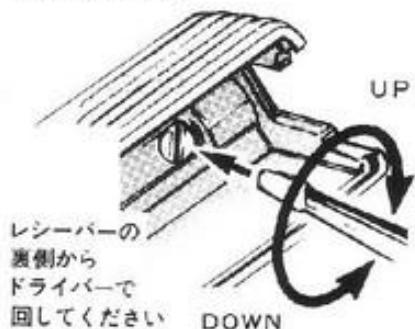
## フロント&リアサイトの調整

フロントサイトで上下の微調整、リアサイトで左右の微調整ができます。

リアサイト



フロントサイト

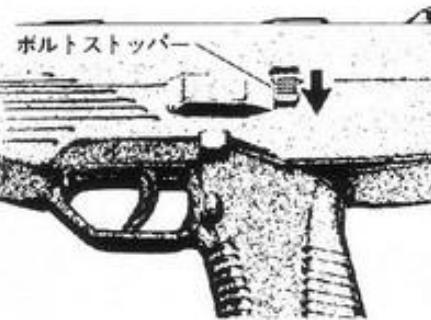


## 《発射時の注意》

不注意な発射は失明やケガ等の危険があります。発射の際は跳弾にも十分に注意し周囲の安全を必ず確認してください。

- 跳弾や万一の破損による部品飛散を想定してシューティンググラスなどのアイプロテクション(目の保護)を必ず着用し、肌を露出しない服装になるなどしてケガを未然に防ぐ方法をとってください。 ●撃つ・撃たない、BB弾が薬室に入っている・入っていないにかかわらず、どんな時にも人・動物・こわれやすい物に銃口を向けない。または銃口側にいらない(ない)ようにしてください。 ●同上の理由から、万一の暴発を考え、銃口をのぞきこまないでください。 ●BB弾の到達距離はその時の気温、風向に多分に左右されますので、より遠く、より広範囲にわたって十分な注意をはらってください。 ●イタズラに他人の物、公共の物を撃ったりすることは絶対しないでください。それは犯罪です。 ●発射をする意志があり、かつ銃口が標的に向いている時以外は絶対に引金に指を触れないでください。 ●射撃を楽しんでいる以外の人がある時や屋外の場合は、近所迷惑・誤解のないよう十分注意してください。 ●壊れやすい物を標的にしたり、標的の周辺に置かないでください。 ●跳弾は思わぬ方向に飛び出る可能性があります。可能な限り広範囲に注意をはらってください。 ●複数の人で射撃を楽しむ場合は、全員にアイプロテクションの着用を義務づけ、射撃前には他の人に発射することを伝え注意をうながしてください。 ●必要以上の空撃ち(ガスやBB弾を使わない射撃操作)は部品の摩耗・破損につながりますので、しないでください。

## 7 【ホールドオープン】



全弾撃ちつくすとボルトストッパーがかかり、ボルトは後退位置で止まります。ボルトストッパーを下げるときボルトが前進し通常位置に戻ります。替えマガジンがある時は、オープン状態のまま空マガジンを抜き替えマガジンに入れかえボルトストッパーを下げれば再度発射準備完了です。



## 注意

- ボルトの閉鎖時に指を挟まないよう注意してください。この時、トリガーに指がかかるいないことと、銃口の向きにも注意をはらってください。 ●寒冷期やガス切れ・連続発射等によるガス圧不足、メインティナанс不足、グリップホールドの甘さなどが原因となって、ボルトストッパーがかからない時がありますが、これは故障ではありません。該当する原因を改善すれば正常にもどります

## 8 【発射が終わったら】



マガジンを抜き、コッキングハンドルを引いてチェンバー内に残弾がないことを確認してください。残弾がある場合、ボルトを引いた状態でボルトストッパーをかけ、銃口側からローダーロッド等を利用して押し出してください。なお残弾チェックが終わったら、コックしたハンマーを落とすために一度カラ撃ちしてください。

**CHECK!**  
**Clear?**



- 撃ち終った時、撃つ意志がない時には、ただちに薬室からBB弾を抜き、決して入れたままにならないようにしてください(誤射・暴発へつながる可能性があります)

使用前  
マナー  
操作  
ホップ  
保管他  
手入れ  
分解  
バーツ  
故障?  
アクセ  
アフター  
通販  
実績

# ホップアップメカニズム



## 【ホップアップの現状】

当製品には可変ホップアップメカニズムが標準装備になっています。このメカニズムは、発射時のBB弾に意図的に一定方向(上向き)の回転を与えることで揚力を生ませ、それにより、より遠くへ水平軌道のまま(あるいは多少の放物線を描かせて)到達させることを目的に開発されています。

一般的に言われているホップアップ機能の特徴は以下のとおりです。  
●無限なパワーアップという手段を使わずに、BB弾を遠くまで飛ばすことができる ●弾速はノーマルに較べ遅くなる場合もある ●タイトな機構であるため、BB弾のバラツキ、気温・湿度の変化、ガスの変化が、ホップアップ効果の変動要因となる。

以上のように、「遠くへ飛ばす」という大きなメリットと「BB弾・ガス圧」といった不安定要素が、(ノーマルガン以上に)性能に影響を及ぼす」というテメリットを併せ持つのがホップアップガンなのです。ホップアップガンの性能を高水準で安定させるにはテメリットを最小限にすれば良いわけで、それにはいくつかの条件を満たす必要があります。



\*KSCのホップアップ搭載銃はすべてKSCマイティBB弾に合わせて設計し、同BB弾によって最も性能が発揮できるよう調整されています。銃性能を生かす意味からもKSCマイティBBをお使いください。なお、当製品の場合、30度をこえるような環境下では0.25g弾、それ以下では0.2g弾の使用が命中精度の点では有効です。(0.2g弾=2,400発入り¥700、0.25g弾=1,500発入り¥750)

### !! 注意

#### 《ホップアップの性能安定の条件》

##### ① BB弾を選ぶ。

同一種のBB弾で、真球度が高く、特にバラツキのないものを選び、同時に汚れ、キズ・変形等がないことをチェックのうえ使用する。なお、0.2~0.25g弾の使用がもっとも効果的(軽量弾はバラツキ等の影響が顕著に表われ弾道が安定せず、重量弾だと飛距離が伸びない)。

##### ② パワー(ガス圧)を極力一定に保つ。

ポンペやマガジンの使用時の温度が一定(保管時も同様)であることが望ましい。使用の際は替えマガジンなどを用意し、使用済みマガジンは休ませてガス圧の回復を図るといった方法もデメリットを最小限にするにはベター。

##### ③ ラバーチェンバー・銃身内部の状態を同一条件下に維持する。

オイルのつきすぎ、不良BB弾の使用やホップのかけすぎによる弾づまり等に起因するキズ、摩耗した部品の使用などもマイナス要因となる。メインティナンス時の注油は微量多頻度で行ない(17ページ参照)条件を安定させる意味から常に注油量を一定にする、ラバーチェンバー・インナーバレル内のオイルや汚れを定期的にクリーニングする、BB弾・ラバーチェンバー・インナーバレルにキズ・摩耗がある場合は早めに取り換える、といった配慮も必要。

##### ④ 大気の状態が安定している。

いうまでもなく無風が望ましい。気温差も上記②に関連してホップのかかりぐあいに影響をおよぼすので配慮が必要。

\*以上の4条件を満たせばその銃が持つホップアップ性能を100%引き出せる訳ですが、シューティングを楽しみながら、それらの微細な条件を常に高レベルでクリアすることは現実的には困難です。そこで考え方としては、80~90%の性能レベルを維持しつつホップアップを楽しむ、具体的にいえば10発中1発前後の弾道の乱れなら(条件をクリアしていないのですから)許容範囲と考え割り切って楽しむ、というのが一般的のようです。では、ホップアップの現況説明はこれくらいにして、本製品のホップアップに関して説明してゆきましょう。



このマークが目印!

TMP/SPPの実力は、ホップアップの調整しだいで大きく変わります。  
ホップアップのノウハウをマスターして、TMP/SPPの性能を実感してください。



## 【調整と試射】

★ホップアップ調整には20m以上の空間が必要です。

- 1** まず、銃を撃ってみます(操作の項参照)。ホップのかかりぐあいが希望どおりの弾道を描いているかどうかをチェックします。この時、10~12発撃ち平均的な弾道やグルーピングにより判断してください(2~3発ではデータとして不十分です。判断を誤る可能性があります)。

- 2** マガジンを抜きボルトを作業がやりやすいところまで後退させ、エジェクションポートから、アジャストリングのミゾに、付属のホップアジャストレンチを差し込みます。



- 3** 試射の結果、ホップのかかり方が弱い時は上(左回転)へ、ホップが効きすぎている時は下(右回転)へ、アジャストリングを回します。



### 警告

ホップアジャストレンチのエッジは锐利ですので、ケガをしないよう注意してください。同様的理由から、キーホルダーなどにセットして身につけないでください。

### ★調整のポイント

ホップ効果	日 日 弾 の 弹 道 現 象	改 善 方 法 (アジャストリングの調整)
無効	自重による自然放物落下	(○) さらに上へ
小	水平飛行の距離が自然放物落下よりはのびる	(○) 少し上へ
適	水平飛行距離が最長に	そのまま
大	水平飛行からホップに移り、最後に放物弧で落下 (この現象の直前状態が最適のチューニング)	(○) 少し下へ
かけすぎ	極端なホップ、極端なドロップ、停弾、発射サイクルのバラツキ等が起きる	(○) さらに下へ

- 4**

調整→試射→調整と、以後、希望の弾道が得られるまでくりかえします。

### 注意

- 「調整のポイント」の表の「かけすぎ」の現象が起きた場合は、すみやかに射撃を中止し改善方法を実行してください(ラバーチェンバーをはじめ銃の摩耗・破損をはやめることになります)
- 弾づまりの時はアジャストリングをホップがきかない所まで戻し、その上でBB弾を取り去ってください(かけすぎの状態=ラバーチェンバー内が狭いために停弾したわけですから、この状態で強引にBB弾を抜き取ろうとすると確実にラバーチェンバーを痛めてしまします)
- 誤った調整方法・分解・改造による故障・事故等については当社では一切の責任を負いません。また、その結果として生じた修理・調整費用はすべて有料となります

使用前  
マナー  
操作  
ホップ  
保管他  
手入れ  
分解  
パート  
故障?  
アクセ  
アフター  
通販  
実銃

# ホップアップメカニズム II



**注意**

## 《快調なホップアップを楽しむために》

ホップアップというメカニズムは、BB弾上面にブレーキ(=抵抗)をかけることで回転運動を与える構造をもっています。BB弾に伝わったガス圧によるエネルギーを一部浪費することになりますので、弾速は幾分落ちてしまいます。これは銃の発射にとってマイナス要素ですが、ホップアップ効果が加わることで飛距離が大幅に伸びるというプラス要素のほうがはるかに上廻るというのがホップアップの大きなメリットになっているわけです。ただし、あくまで弾速にブレーキをかけているのですから、寒冷期や連射後の極端にマガジンが冷えた状態の時などは、プラス要素とマイナス要素の差が少なくなってきます。その分、めだつていなかったマイナス要素がめだつてくるわけで、具体的には弾道や弾速がバラついてくるという現象となって表われます。特に多弾数の連射の際には極めてその確率が高く、不調あるいは故障と誤解なさることが考えられます。これはガスガンの宿命ともいえるもので、故障ではありません。寒冷期にもホップアップを快調に楽しむために、ガス注入後のマガジンは、20°～30°Cの室内や掌で温めた状態でご使用ください。なお、こたつやお湯などの40°C以上になる場所・方法での強制的な温め方は絶対にしないでください。銃の故障につながるばかりか、破裂・破損の可能性があり極めて危険です。



**警告**

## 《ホップアップガン使用上の注意》

●試射/射撃の際には11ページの(発射時の注意)をよく読み遵守してください。 ●操作時は6～11ページをよく読み理解のうえ使用してください。 ●ホップアップの場合、飛距離が伸びますので、人・動物・壊れるおそれのある物がないことを、かなり前方に至るまで(万一を考え80mくらいまで)しっかりと確認してください。 ●ホップアップガンの場合、横に倒したり傾けたりして撃つと、弾道が大きく曲がり危険です。銃は通常の立てた状態で使用してください。 ●銃の傾き・風向きによる流れ弾・跳弾のことも考え、ノーマルガン以上に広範囲にわたって十分な注意をはらってください。



飛距離注意



HOP弾道注意



傾けて撃たない



広い場所で射撃

## ★ホップアップに関する ワンポイントクリニック(故障かなと思ったら)

現象	原因	対処方法
ホップ しそく	ホップ効果の効きすぎ	アジャストリングを下へ
ホップが ばらつく	BB弾が軽すぎる	適正重量(0.2～0.25g)の弾を使用
	ホップ効果がまだ弱い	アジャストリングを上へ
	BB弾の径のバラツキ	精度の良いBB弾を使用する
ホップが かからない	ラバーチェンバーの摩耗	新品バーツと交換
	ラバーチェンバーに油	綿棒等で拭き取る
	BB弾がホップに向かない	適正BB弾を使用する
	BB弾が小さすぎる	適正サイズのBB弾のみを使用する
	ホップが効いていない	アジャストリングを上へ
ホップ調整 ができない	ラバーチェンバーの摩耗	新品バーツと交換
	関連部品の摩耗・破損	新品バーツと交換
弾が 飛ばない	ホップ効果の効きすぎ	アジャストリングを下へ
	ラバーチェンバーの摩耗	新品と交換
	銃身内の汚れ	綿棒等でインナーバレル内を清掃
弾づまり する	BB弾が大きすぎる	適正サイズのBB弾のみを使用
	ホップ効果のかけすぎ	アジャストリングを下へ
	ラバーチェンバーの汚れ	綿棒等でクリーニングする
ホップ効果 がしたいに 弱くなる	ガス圧低下／弾倉の冷え	マガジン、ガスを常温にもどす
	メインティナス時の オイルの使いすぎ	空撃ちでマガジンやピストン内のオイルを飛ばしラバーチェンバー内やインナーバレル内を清掃

**TMP/SPP**  
SEMI & FULLAUTOMATIC AIR MACHINE PISTOL

# 保管・運搬・譲渡・廃棄

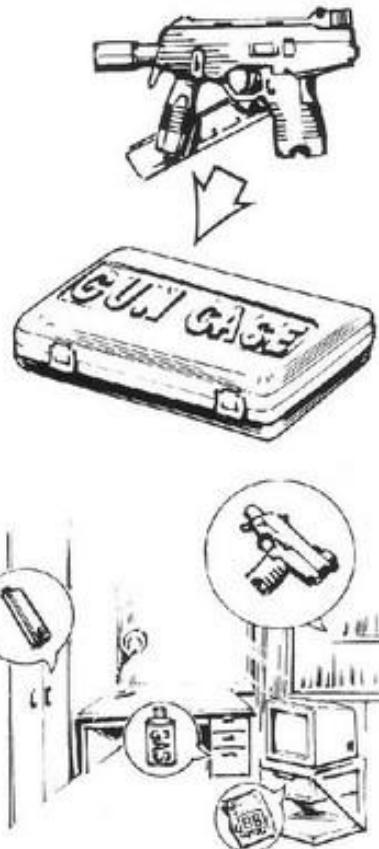
## 【保管】



### 注意

● TMP/SPP の薬室内にBB弾が入っていないことを確かめ、使わない時には必ずケースや箱に入れて保管してください。  
 ● ボンベ・BB弾は銃とは別に保管します(できれば、銃・マガジン・ボンベ・BB弾がそれぞれ別べつに保管できることが望ましい) ● 子供・取り扱い方を知らない人・マナーを守れない人にはさわらせないでください。また、さわれないよう保管してください。(もしそのような人に銃をさわらせる場合は、持ち主の責任で安全管理をし、取り扱い方・マナー等を正しく理解・実行していただけるよう啓蒙してください。) ● 保管場所が不適当な場合の盗難・事故・事件が生じても当社はいつさい責任は負えません  
 ● 長い間使用していなかった銃を使用する場合、部品の破損・摩耗がないか、作動はスムーズか、安全装置などの銃の機能が正常に働いているか、などをまず確かめてください

銃の保管は必ずオーナー(所持者)の責任で確実に行ってください。



## 【運搬】

### 注意

持ち運ぶ場合はケースや袋に入れ、決して銃をむき出したままではしないでください(第3者に不快感を与えたたり誤解を招く可能性があります)



## 【譲渡】

### 注意

銃をほかの人にゆずる時は、銃だけではなく、取扱説明書や警告カードも渡してください。取扱説明書がなかったために誤った操作をして本人もしくは他の人がケガをしてしまった場合、あなたにも責任がかかってくる可能性があります



取扱説明書や警告カードを紛失した際は当社へご請求ください。その場合、一部¥300(郵送料サービス)となります。

## 【廃棄処分】

### 注意

銃を廃棄する(捨てる)場合は、ガスが入っていないことを確認し、箱などに入れ「処分する玩具」と明記して行なってください。この際、悪用されないよう、わざと破損させる、バラバラに分解するといった配慮もあったほうが良いでしょう



使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

バーツ

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

# メインティナス(手入れ)



●手入れを怠ると、たとえ買ったばかりの品でも作動不調をおこします。最終的には銃の耐久性にも影響しますので、こまめに行なってください。 ●メインティナス

中に工具類でケガをしないようご注意ください



## 《使用オイルについての注意》

オイルはプラスチック用で「第4石油類」と明記されたテフロン系／シリコーン系のものをお使いください。以上の表示がないものは絶対使わないでください。モデルガン／エアガンで使用されているゴム類や各種プラスチックのなかのある種の材質を侵してしまうものがあることが、当社の実験結果で確認されています。なかでも第2石油類のタイプ、金属用オイル（ミシン油、モーターオイル、CRC556などのスプレー潤滑油、錆／汚れ落としなど）は、100%といって良いほどヒビ割れなど劣化の原因となります（○○石油類の表示のないものも、内容成分が不明であることからお使いにならないほうが無難でしょう）。少なくともKSC製品には『KSCガンオイル』の使用をお願いします。KSCガンオイルは、大半の他社製品を含め現時点でもモデルガン／エアガンに使用されているほとんどのプラスチック材料をテストし異常のないことを確認済みです。安心してお使いください。



## 《KSCガンオイル使用上の注意》



火気の近くで使用しない、40°C以上のところに置かないなど、KSCガンオイルの缶に表示されている注意内容をよく読み、正しくお使いください。室内の換気、近くにオイルがつくとまずい物がないことなどにも注意してください。

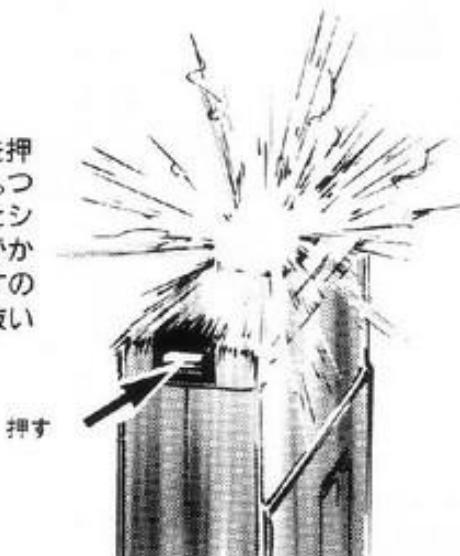


## 《使用前点検》

何度も使っているうちにピン類が出てきたりスクリュー類がゆるんできたりすることがあります。故障・部品紛失の要因となりえますので定期的にチェックしましょう。特にスクリュー類は、ガスプローブバック時の振動により、ゆるみやすい傾向にあります。使用前にチェックし、ゆるんでいる場合は「増し締め」してください。（『ネジロック』などのゆるみ止め剤を少量つけ固定する方法もあります。使用の際はその商品の使用方法・注意書をよく読んでからお使いください。）

## 【マガジン】

マガジン後部のバルブプレートを押すと、ガスを抜くことができます。つねにガス圧がかかっている状態ですとシールドをしているゴム類に負担がかかり、劣化を早めることになりますので、発射後は、残ったガスを必ず抜いておきましょう。

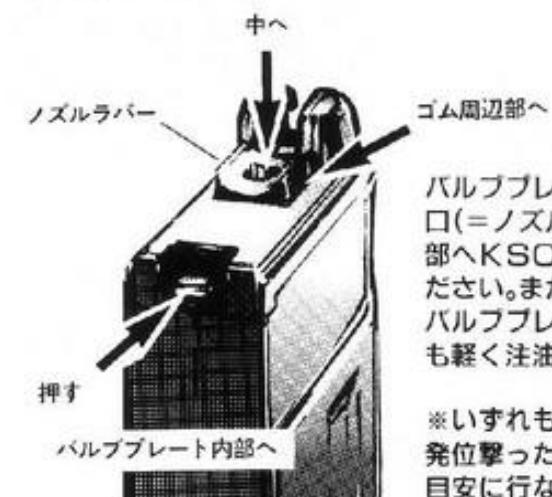


押す



ガス放出時は、液状ガスが手や顔などに吹きかからないよう放出口の向きに注意してください。もちろん他の人や動・植物、電気製品、凍ると破損するものに対しても同様です。瞬時の冷却・凍結による凍傷・故障の原因となり危険です。

### KSCガンオイルを



中へ

ノズルラバー

ゴム周辺部へ

押す

バルブプレート内部へ

バルブプレートを押した状態で放出口（＝ノズルラバー）からマガジン内部へKSCガンオイルを注入してください。また、ノズルラバー上面部や、バルブプレートのすきまから内部へも軽く注油してください。

\*いずれもごく少量でOKです。100発位撃った時（カラ撃ちもふくむ）を目安に行ってください。

つねに100%の性能を発揮させるために、  
銃のメインティナスをこまめに行ないましょう。

## 【銃本体】

### ●ピストンユニット部



ボルトをホールドオープンさせ、ピストンユニット部周辺やシリンダーのノズル部から内部へKSCガソイルを少量吹きつけてください

KSCガソイル250  
[シリコーン配合潤滑スプレー]  
¥1,200 (250g入り)  
●ブラから金属まで  
オールマイティに  
使えます

### ●銃のクリーニング

長期間使用しない時は、特にサビの出る可能性のあるスプリング類などスティールパーツを中心に、念入りにメインティナスしてください。



#### 注意

メインティナスはガソイルを吹きつけるだけでOKというわけではありません。ゴミ、汚れ、水分の付着は、飛距離や命中精度の低下、作動不調の原因となりうるばかりではなく、サビの発生、部品劣化の加速にもつながります。つねにクリーニングな状態を保ち、愛用の銃をいつも最高のコンディションにしておきましょう



#### 注意

### 《タマづまりをおこした時は…》

既製品にくらべラバーチェンバーのホールド力を強くしてあります。そのため、KSC純正品より径の大きいBB弾使用時、低温時、ガス圧低下時などは、弾づまりを起こす可能性があります。その場合のみ例外的にラバーチェンバー内に微量のKSCガソイルをつけてください。正常発射ができるようになります。なお、耐久性向上を目的にもともと工夫してあります。多少摩耗が進んだ時点で適正寸法の上限となるようにしている関係上、新品の初期段階でも同様の現象が起こることが予想されますが、故障ではありません。新品のうち(1,000発発射くらいまで)は、万一に備えて発射前に上記の方法を行なっておいてください。



#### 警告

●エアガンは3ページ目でも触れたとおり、悪意の改造を防止するために必要最低限の強度しかありません。使用部品の材質は主にプラスチックや強度の低い金属(亜鉛合金など)です。耐久性には限りがありますので消耗品とお考えください。特にガスプロウバック作動に関連する部品は摩耗や劣化が大きく、使用回数が増えるほど寿命は短くなります。●踏んだり、幼児がのみこんでしまうといった万一の事故を考え、BB弾、部品、メインティナス用品は放置しないでください。●パワーアップなどの危険改造は絶対しないでください。社会に迷惑をおよぼすばかりか、銃の破損確率も高まり本人がケガをする可能性も増大し危険です。なお、誤った使い方や改造が要因となって発生した故障・事故・事件につきましては、当社ではいっさいの責任を負いません

### ●他の可動部品

ボルトとシャーシのレール部、バレルラグ、ボルトラグ部、水平配置型ファイアリングメカニズム部など、可動部品の連係する部分、スプリング類などにも時どき注油してください。

使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

パート

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

# 分 解 (組み立て)

エアガンは通常の場合、分解の必要はありません。弾づまりやメインティナスの時以外は分解しないでください。



## 警告

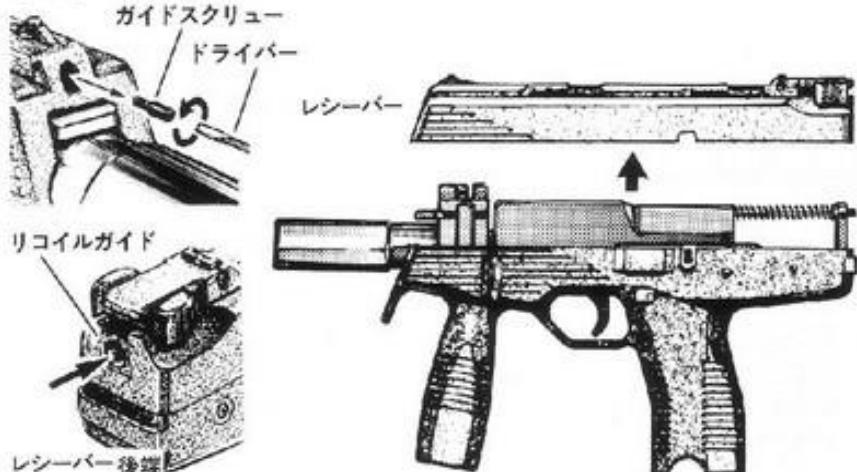
- 作業中に工具類や部品(特にスプリング、ポール類は飛び出してくれる可能性があります)でケガをしないよう注意してください。
- 部品・工具・メインティナス用具は、たとえ1個でも子供の手の届くところには放置しないでください。ケガや、誤って飲み込んでしまい窒息するなどといった重大な事故につながる可能性があります。
- 分解・組み立ての際は部品をなくさないよう注意してください。
- 無理な分解(組み立て)や、当説明書に説明している以外の方法は、組み違いによる誤作動・部品の破損・変形につながりますので、やめてください。

## 【フィールドストリップ(通常分解)】

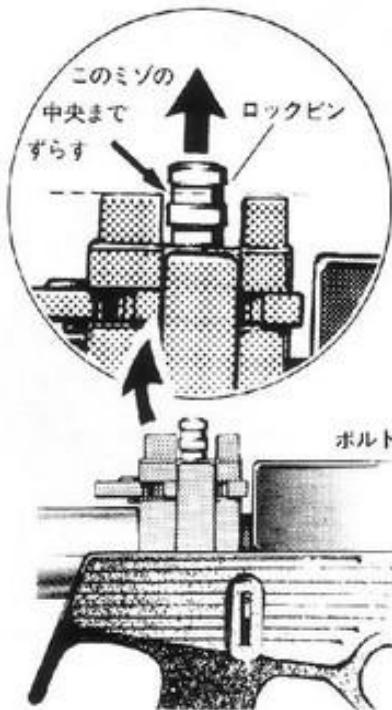
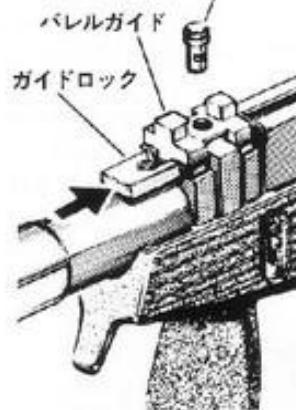
### 〈組み立てる時は〉

基本的に分解の逆の手順(項目番号の大きい数字から小さいほうへ逆行)で行なってください。

- 1 マガジンを抜き、コッキングハンドルを引いて薬室に残弾がないことを確認してください。
- 2 ドライバーでガイドスクリューを抜いたら、次に銃後端のリコイルガイドを押し込み、レシーバーを真上に外します。

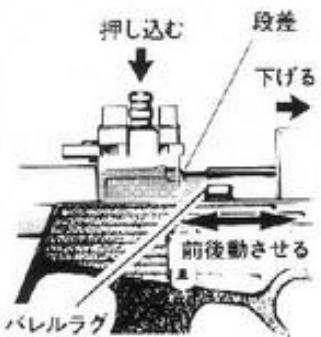


- 3 ロックピン→ミゾが左側  
(図では手前側)



ガイドロックをバレルガイド側に押しながら、ロックピンを図のあたりまで上にすらし、ガイドロックが押しこんだ位置で止まるようにします。

### 組み立て



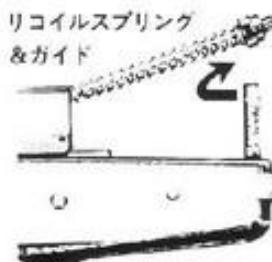
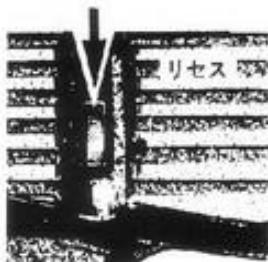
ボルトを下げた状態でバレルラグ部前方の段差をバレルガイド後面と合わせ、ロックピンを押し込みます。ロックピン上面がバレルガイド上面とほぼ同じ高さになればOKです(うまく入らない時はロックピンを押しつけながらバレルを前後動させてください。カチッと音がして入ります)。次に、ボルトを前にすらしてリコイルスプリング＆ガイドを取りつけてください。

- 4

リセスの左右両側を親指と人さし指ではさみ下げるまで、フルオートコネクターをドライバーの先などで押し下げてください。ボルトが前進しバレルガイドにくっつきます。



無理な分解・組み立ては、破損・ケガの原因になります。  
細心の注意をはらって行ってください。



リコイルスプリング&ガイドを外し、  
ボルトとバレルガード(またはバレル  
カバー)を持って平行に上にすらすと、  
バレル&ボルトアッセンブリー(=アッサー)が外せます。

※なお、前の作業でボルトが前進しバレルガイドにくっついた際、その動きがスムーズな時ほどアウターバレルユニットが中で銃口側に移動しきることがあります。この場合、フレームユニットとバレル&ボルトアッセンブリーを分離することができません。そのような時は、銃口側から指やロッドでアウターバレルユニットをボルト側に押し戻したうえで分離作業を行なってください。

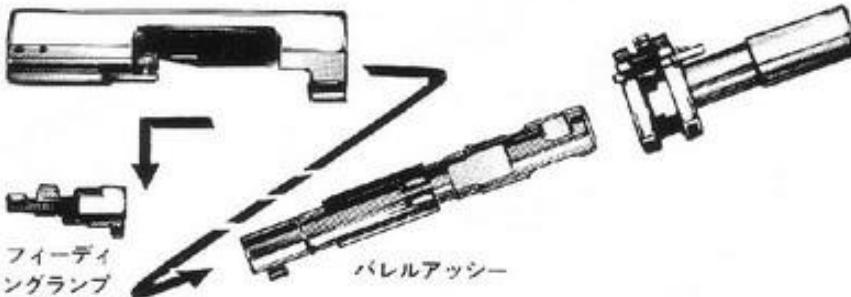
### 組み立て

まずハンマーをコックしておき、バレル&ボルトアッサーをすべて組み込んだ状態で、ガイドベースにバレルガイド部を途中まで差しこみ、フィーディングランプを所定の位置に合わせ、全体を沈みこませます。ボルトを下に押しつけながらボルト両側のミゾとレールを合わせ、後ろへすらすとカチッと音がして入ります。



5

フィーディングランプを後方へずらして外し、バレルカバー/バレルセット/バレルガイドのアッサーと、バレルアッサーを前方へ抜き取ります。

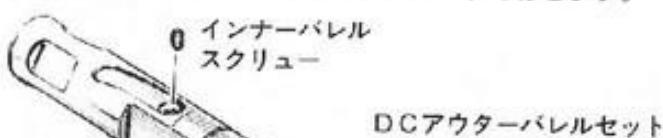


これで通常分解は終了です。これ以上の分解は破損バーツ交換時以外必要ありません。

※組み立てる際は、さいごにフィーディングランプユニットをチャンバー下部へ取りつけることをお忘れなく。

## 【バレルの分解】

別売バレル等の装着時を考え、記しておきます。



部品紛失注意

インナーバレルスクリューを外すと  
インナーバレルユニットが丸ごと取  
り出せます。次に、インナーバレルリ  
ングを外し、バレルクリップを取り去  
れば、アジャストリングを銃口側にす  
らすことができ、アジャストボール  
とラバーチェンバーが外せます。



使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

バーツ

故障?

アクセ

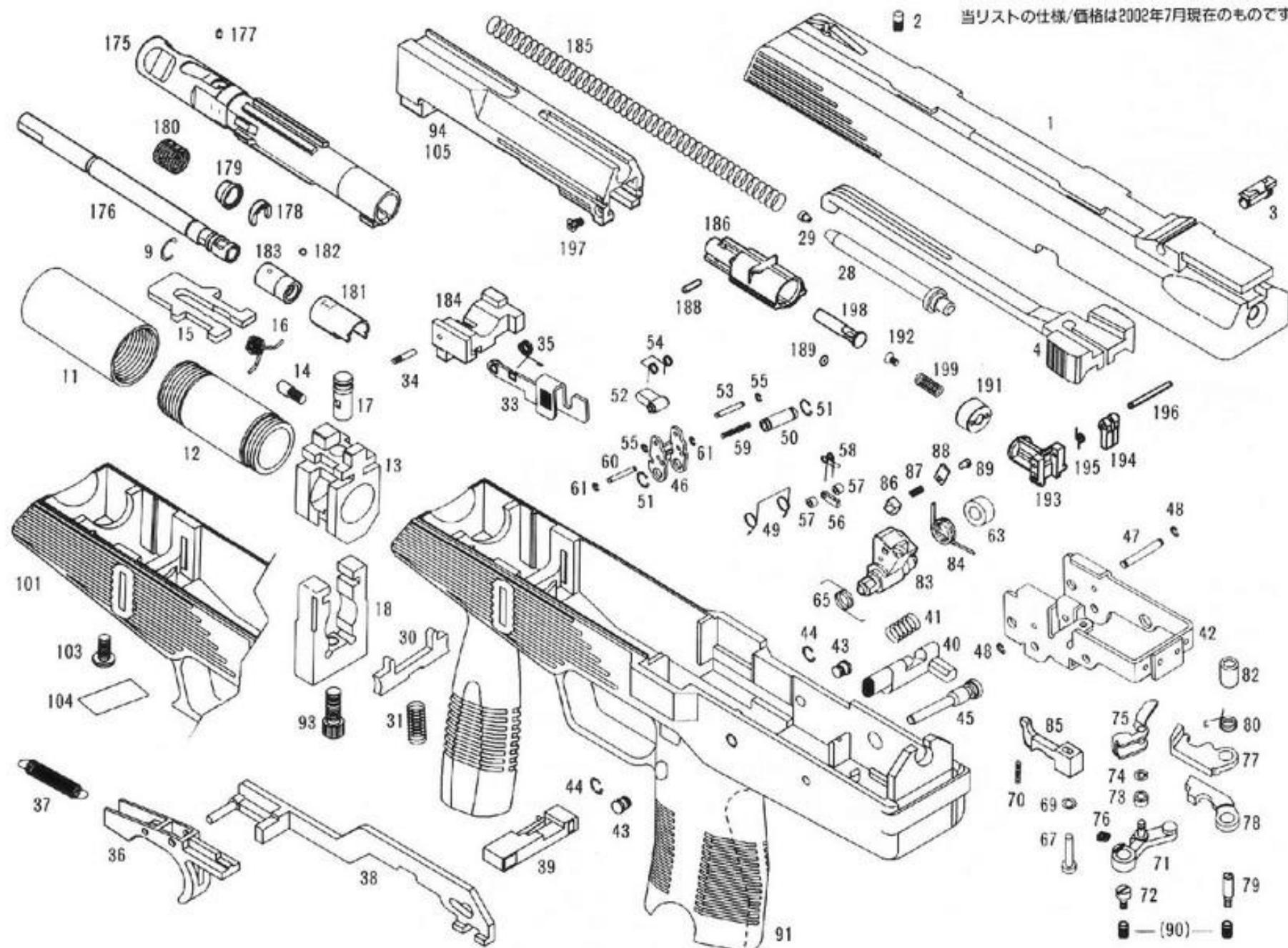
アフター

通販

実銃

# KSC TMP/SPP(エアガン)パーティスト |

当リストの仕様/価格は2002年7月現在のものです。



KSC純正部品以外のパーツ等の使用による作動不良・故障・事故においては、修理・交換等の責任は当社では負いかねます。  
仕様/価格は改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください(表示価格に消費税は含みません)。



### ■ シリーズ共用

1 レシーバー	.....	¥ 4,000
2 フロントサイト	.....	¥ 100
3 リアサイトセット	.....	¥ 500
4 コッキングハンドル	.....	¥ 600
9 インナーバレルリング	(5103-31)	¥ 50
11 バレルカバー	.....	¥ 1,600
12 バレルガード	.....	¥ 2,000
13 バレルガイド	.....	¥ 1,200
14 ガイドスクリュー	.....	¥ 150
15 ガイドロック	.....	¥ 300
16 ガイドロックスプリング	.....	¥ 300
17 ロックピン	.....	¥ 400
18 ガイドベース	.....	¥ 800
28 リコイルガイド	.....	¥ 600
29 リコイルバッファー	.....	¥ 100
30 リセス	.....	¥ 200
31 リセススプリング	.....	¥ 100
33 ポルトストッパー	.....	¥ 800
34 ポルトストッパーピン	.....	¥ 100
35 ポルトストッパースプリング	.....	¥ 100
36 トリガー	.....	¥ 600
37 トリガースプリング	.....	¥ 250
38 トリガーバー	.....	¥ 700
39 セレクター	.....	¥ 500
40 マガジンキャッチ	.....	¥ 400
41 マガジンキャッチスプリング	.....	¥ 50
42 シャーシ	.....	¥ 850
43 シャーシピン(×2)	..... 1コ	¥ 50
44 シャーシピンリング(×2)	(5103-18) 1コ	¥ 50
45 アクスル	.....	¥ 300
46 インパクトフレーム	.....	¥ 600
47 インパクトフレームピン	.....	¥ 100
48 インパクトフレームリング(×2)	(ETW-2) 1コ	¥ 50
49 インパクトフレームスプリング	.....	¥ 200
50 インパクトスリーブ	.....	¥ 200
51 インパクトスリーフリング(×2)	(5103-18) 1コ	¥ 50
52 インパクトハンマー	.....	¥ 250
53 インパクトハンマーピン	.....	¥ 100
54 インパクトハンマースプリング	.....	¥ 200

55 インパクトハンマーリング(×2)	(ETW-1.5) 1コ	¥ 50
56 ロックプレート	.....	¥ 100
57 ロックプレートスペーサー(×2)	..... 1コ	¥ 50
58 ロックプレートスプリング	.....	¥ 100
59 ロックプレートスプリングビン	(軽SP2×12)	¥ 50
60 ロックプレートピン	.....	¥ 100
61 ロックプレートリング(×2)	(ETW-1.5) 1コ	¥ 50
63 ハンマースリーブ	.....	¥ 200
65 リターンスプリング	.....	¥ 100
67 コネクターピン	.....	¥ 100
69 コネクターワッシャー	(φ3)	¥ 50
70 ダンバースプリング	.....	¥ 50
71 レベルコントロール	.....	¥ 350
72 レベルコントロールスタッド	.....	¥ 100
73 ローラー	.....	¥ 50
74 ローラーリング	(ETW-2.5)	¥ 50
75 ドロップセフティ	.....	¥ 600
76 ドロップセフティスプリング	.....	¥ 50
77 ティスコネクター	.....	¥ 350
78 リリース	.....	¥ 350
79 リリーススタッド	.....	¥ 100
80 リリーススプリング	.....	¥ 100
82 リリーススリーブ	.....	¥ 100
83 HKハンマー	.....	¥ 500
84 HKハンマースプリング	.....	¥ 200
85 HKフルオートコネクター	.....	¥ 400
86 コネクターロック	.....	¥ 200
87 コネクターロックスプリング	.....	¥ 50
88 コネクターロックプレート	.....	¥ 100
89 コネクターロックスクリュー	.....	¥ 50
90 スタッドナット	.....	¥ 100
175 DCアウターバレルセット	.....	¥ 2,000
176 DCインナーバレル	.....	¥ 1,600
177 インナーバレルスクリュー	.....	¥ 50
178 バレルクリップ	(M9)	¥ 200
179 バレルクリップブッシング	.....	¥ 300
180 バレルクリップスプリング	.....	¥ 100
181 アジャストリング	.....	¥ 200
182 アジャストボール	(φ2.5)	¥ 50

(以下、次ページに続く)

使用前  
マナー  
操作  
ホップ  
保管他  
手入れ  
分解  
パート  
故障?  
アクセ  
アフター  
通販  
実績

# KSC TMP/SPP(エアガン)パーツリスト II

当リストの仕様/価格は2002年7月現在のものです。

183 DCラバーチェンバー	¥ 300
184 DCフィーディングランプ	¥ 800
185 HKリコイルスプリング	¥ 400
186 HKシリンダー	¥ 600
188 インナーピストンビン	¥ 50
189 インナーピストンOリング	¥ 50
191 ピストンカップ	¥ 600
192 ピストンカップスクリュー	¥ 50
193 HKピストンエンド	¥1,200
194 ブリーチリンク	¥ 200
195 ブリーチリンクスプリング	¥ 150
196 ブリーチリンクビン	¥ 100
197 HKピストンエンドスクリュー	¥ 50
198 インナーピストンNタイプ	¥ 800
199 インナーピストンNスプリング	¥ 100

## ■TMP専用

91 TMPフレーム	¥4,500
93 TMPガイドベーススクリュー	¥ 50
94 TMP HKボルト	¥2,000

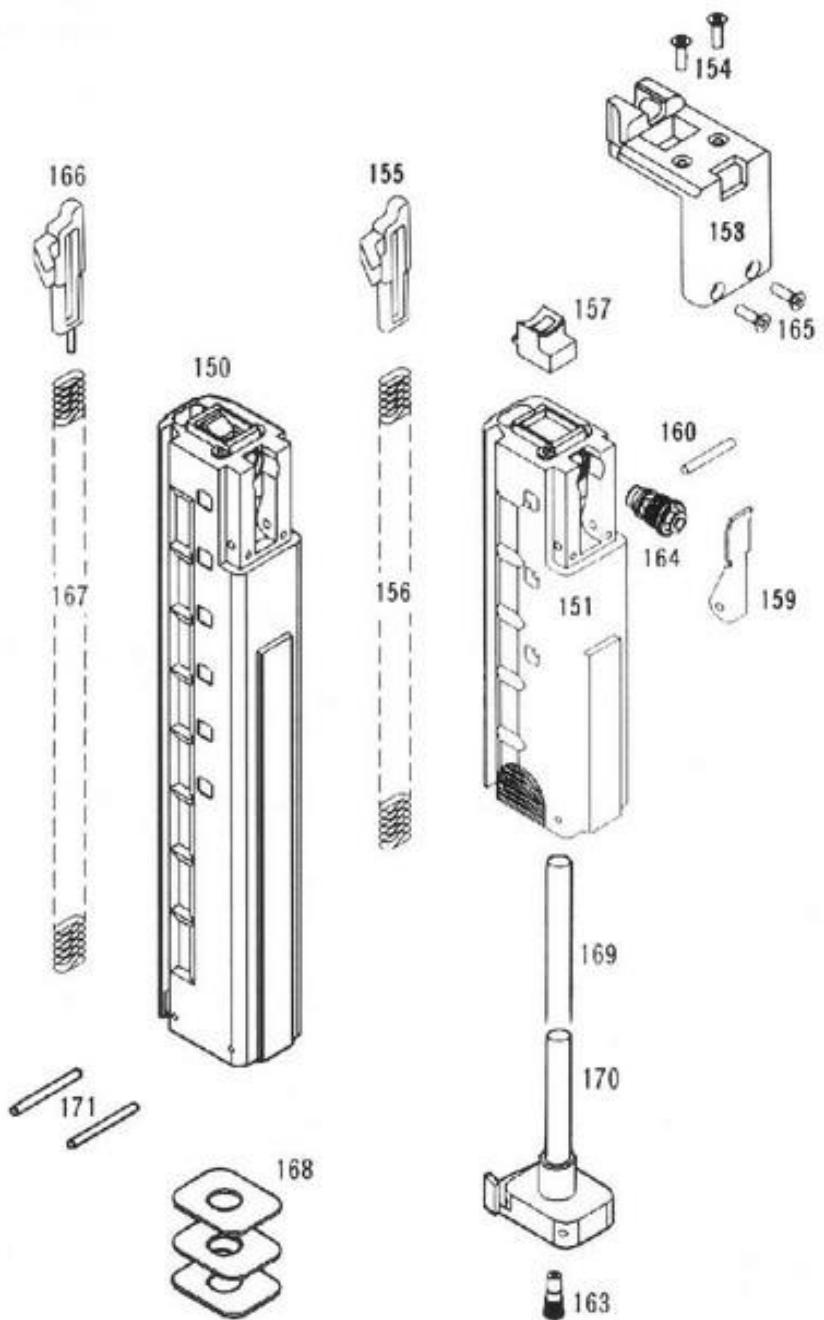
## ■SPP専用

101 SPPフレーム	¥4,200
103 SPPガイドベーススクリュー	¥ 50
104 SPPフレームプレート	¥ 200
105 SPP HKボルト	¥2,000

## ■ローダーセット

121 ローダーロッド	¥ 300
122 ローダーバイブ	¥ 500
123 ローダーファネル	¥ 300
124 ホップアジャストレンチ	¥ 300

KSC純正部品以外のパーツ等の使用による作動不良・故障・事故においては、修理・交換等の責任は当社では負いかねます。  
仕様/価格は改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください(表示価格に消費税は含みません)。



### ■マガジン

150 ロングマガジンケース	.....	¥3,000
151 ショートマガジンケース	.....	¥2,800
153 マガジンリップL	.....	¥ 700
154 リップスクリューロング(×2)	.....	1コ ￥ 50
155 ショートフォロアー	.....	￥ 400
156 ショートフォロアースプリング	.....	￥ 400
157 ノズルラバーL	.....	￥ 300
159 バルブプレート	.....	￥ 400
160 バルブプレートピン	.....	￥ 50
163 注入バルブ	.....	￥ 300
164 放出バルブ	.....	￥ 800
165 リップスクリューショート(×2)	.....	1コ ￥ 50
166 ロングフォロアー	.....	￥ 450
167 ロングフォロアースプリング	.....	￥ 600
168 マガジンシール(×3)	.....	1コ ￥ 100
169 ロングマガジンベース	.....	¥1,000
170 ショートマガジンベース	.....	￥ 800
171 マガジンベースピン(×2)	.....	1コ ￥ 100

使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

パート

故障?

アクセ

アフター

通販

実績

# ワンポイントクリニック (故障かなと思ったら)

現象	原因	対処方法
マガジンキャッチがかかるない	指定弾数以上が入っている 関連部品の変形・摩耗	指定弾数以内にへらす(無理に押しこむとシリンダー部やボルト部の破損・変形につながるので注意) マガジンケース、マガジンキャッチの変形・摩耗、同スプリングのヘタリ・変形があれば新品と交換
BB弾が薬室に入っていない	ガス圧不足	マガジンの冷えすぎ(一掌でしばらく温める)、ガス量不足(→ガス補充)、シリンダー破損(新品と交換)の可能性あり
	マガジンリップの変形	いずれの場合も
	マガジンフォロアーの変形	新品バーツに交換
	フィーディングランプの変形	(BB弾の変形・
	シリンダ下部の変形・破損	サイズのバラツキが
	ラバーチェンバーの変形・摩耗	原因の時もあります)
トリガーが引けない・戻らない・キレが悪い (=ハンマーが落ちない)	セフティがかかっている	セレクターを左へ移動
	トリガースプリングの伸び	いずれの場合も
	トリガーバー、またはそれに関連する部品の変形・摩耗	新品バーツに交換 (スプリングの場合、
	ディスコネクター&リリース周辺部品の変形・摩耗、破損	目立った変形がない時は
	アクスルのズレ	バネ力の弱化があきていることもあります)
	ハンマーが起きていない	銃右側面へ抜けかかっている時は再度押し込む
	スタッド2種のゆるみ、まがり	コッキングハンドルを引きなおす。ガス圧不足の場合があるのでマガジンの冷えやガス残量をチェックする
	セフティがかからない	ゆるみは増し締め、スタッドのまがり・変形は新品と交換、スタッドのナット部異状はフレームを新品と交換
セフティがかかるない	セレクターの摩耗・破損 フレーム該当部の摩耗・破損	新品バーツに交換 (トリガーが前方に戻り切っていない場合もあるのでチェックのこと/上記参照)
ハンマーが起きない	ディスコネクターの摩耗	新品バーツと交換。リリーススプリングの弱化に原因がある時もあるので要チェック
	マガジンのガス圧不足	ガス量不足、マガジンの冷えすぎが原因で圧力不足となるため、ガス補充しマガジンを常温(20~30°C)に復帰させる
ボルトが完全閉鎖しない	オイル切れ	ボルトとシャーシのレール部、ボルト下部、ハンマー部に注油する(シリコーン系グリスも可)
	ボルトストッパーの変形	ボルトと磨れている時は内反りしているのでまっすぐに修正する。改善できない時は新品と交換
	マガジンリップの変形	つぶれなどの変形を
	シリンダ下部のつぶれ	やすりなどで修正しても
	BB弾の送弾不良	改善できない時は
	フルオートコネクター変形	新品バーツと交換する
BB弾が発射しない (ハンマーが落ちてもガスが出ない)	インナーピストンの不良	新品バーツに交換(スプリングも要チェック)
	マガジン装着不良	正しくロックするまで弾倉を押し込む
	バレル内の弾づまり	ホップアップの項のワンポイント
	ラバーチェンバー部での停弾	クリニック参照(14ページ)
	ガス切れ、ガスもれ	マガジンにガスを注入。ガスもれの時、オイルをつけても改善できない場合は修理に提出
	ガスのパワー過剰	真夏の屋外など高温の環境によるガス圧の異常上昇が原因なのでガスをいったん放出してマガジン温度を下げ再注入
	マガジン内での弾づまり	異物の混入、マガジンフォロアーの変形、BB弾が小さい、などが原因。異物は取り除き、BB弾は新品に交換する
	インパクトハンマー作動不良	不良バーツを交換(インパクトフレーム関連部品に異状がある場合もあります)

★表記以外の故障の場合、単独の原因ではなく大半が複合の原因によるものです。そのため対処方法を断定できません。お買い上げのお店へお持ちいただくか当社へ直接お送りください。

★新品バーツと交換する場合、分解・組み立てによほど自信がある以外は、お買い求めの販売店かKSCに修理依頼をしてください。無理な分解・組み立てによる新たな破損、バーツの紛失、組み違いによる新たな不調を引き起こす要因となります。

★エアガンの主要材質であるプラスティック、Znダイカスト(亜鉛合金)、ゴム類は耐久性(強度)の低い素材です。そのためそれらで製造された部品(特にガスプロウバックに関連する可動部品)は耐用期間に限りがあります。消耗品とお考えいただき、ご了承ください。なお耐用期間は同一の部品でも使用回数、メインテンナンスの頻度、管理状態によって大幅に異なります。

エアガンは100%修理可能です。動かなくなったからといって捨てたり押入れにしまいこむ前に、もう一度元気にしてあけてください。

現象	原因	対処方法
弾道がバラつく (銃口からボロツ と落ちる/弾道 が曲がる/命中 精度が悪くなる)	ラバーチェンバーの摩耗	新品パーツに交換
	BB弾の異状	弾の大きさのバラツキ、キズ、変形がなく、真球度の高いものを選ぶ。KSC純正BB弾を使用
	バレル関連部品の異状	ラバーチェンバー、インナーバレル内部にキズ、変形がある場合は、新品パーツと交換
	部品相互のナラシ不足	シャーシとボルトのレール部、ボルトとバレルなど可動部分の動きを注油・水ペーパーで磨く等して滑らかにする
	ホップアップ調整不足	ホップアップの項の調整と試射のセクション(13ページ)参照
	グリップホールドが甘い	手首がぐらつかないようしっかりとぎって撃つ。ツーハンドホールドがベター
弾速が遅い (射程が短く なった)	ガス量不足/パワー不足	ガスを注入する
	マガジンの冷えすぎ	掌で温める、しばらく放置するといった無理のない方法で常温にもどす(=ガス圧を回復させる)
	ラバーチェンバーの異状	オイルがついていれば綿棒などで拭き取る。摩耗している時は新品パーツに交換
	インナーバレルの汚れ	綿棒などで拭き取る
	BB弾が小さすぎる	適正のBB弾=KSC純正のものにかえる
	ピストンカップの摩耗	新品パーツに交換(単にオイル切れの場合もあります)
	シリンダーのヒビ割れ	新品パーツに交換
	ホップアップ調整のしすぎ	ホップアップの項、ワンポイントクリニック参照(14ページ)
フルオートになっ たり、弾が出た り出なかったり、 2発同時がある	トリガーの変形	トリガーとのジョイントシャフトが銃口側に曲がることが可能性として考えられる。修正するか新品と交換
	マガジンの冷えすぎか破損	常温(20~30°C)になるまで放置するか掌で温める。マガジンリップ、マガジンフォロアーが異常な時は新品に交換
	BB弾の不良・変形	正常なBB弾のみを使用する
	ホップアップのかけすぎ	ホップアップの項、ワンポイントクリニック参照(14ページ)
ボルトストッパー がかからない (スライドの 動きが悪い/ 閉鎖不良が おきる)	シリンダーのヒビ割れ	新品パーツと交換
	弾倉の冷えすぎ/ガス量不足	常温にもどるまで使用を中断しガスの回復をはかる。ノズルラバー部に注油する。ガスを補充する
	ピストン部のオイル切れ	オイルをさしても改善できない場合、ピストンカップの劣化に原因があることが多い→新品に交換
	マガジンフォロアーの摩耗	新品パーツと交換(フォロアーが正常位置まで上がらない時は装弾部をクリーニングする)
	マガジンのノズルラバー異状	オイルをさしても改善できない時は新品パーツと交換
	ボルトのレール部のネバリ	シャーシとボルトのレール部に注油しても改善できない時は修理に提出
	ピストンカップの変形	ボルトが途中で止まってしまう時はピストンカップとシリンダーが噛んでいる可能性あり。カップを新品に交換
	ボルトストッパーSPの変形	新品に交換(SP=スプリングの略)
引金をひくと ガスがすべて 吹き出す	マガジンの装着不良	マガジンキャッチがかかるまで、しっかりと入れなおす
	マガジン内のガス圧不足	ガスを補充し、マガジンが冷えている場合は常温にもどす
	ピストンカップの劣化	注油後も改善できない場合は新品と交換。シリンダーがヒビ割れしていることもあるので要チェック
マガジンにガス 注入できない	マガジンの温まりすぎ	放出バルブを押してバルブを開放し内圧を下げる。マガジン温度を常温にもどしてから再注入
	ポンベ内のガス量/圧力不足	新しいポンベを使う
	注入バルブの破損	新品パーツと交換
マガジンからの ガスもれ	オイル不足による密閉不良	オイルを注入(メインティナンスのページ参照)
	注入/放出バルブの破損	新品パーツと交換

使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

バーツ

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

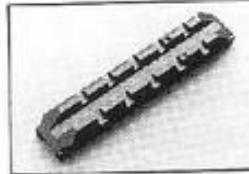
# アクセサリー

楽しさ広がるTMP/SPP専用グッズも揃っています/  
価格に消費税は含まず、英字+数字3ケタの表示はKSC商品コードです。

G120	55連ロングマガジン	.....	¥4,500
G126	30連ショートマガジン	.....	¥4,000
B020	マイティポンベ500HFC	.....	¥1,300
B030	KSCガンオイル(シリコーン配合スプレー)	.....	¥1,200
B800	マイティBB0.2g弾(2,400発入り)	.....	¥ 700
B850	マイティBB0.25g弾(1,500発入り)	.....	¥ 750

## 【スコープマウントベース】 J050 ..... ¥2,500

削り出し加工によるアルミ製マウントベース。ベース幅は20mmです。装着はレシーバーのリフ溝に合わせて上からはめこみ、前にすらし、ホーローセットスクリュー(イモネジ)を締めるだけ。スコープやダットサイトはお好みのタイプを取りつけてください。精悍さがグンとアップします。



## 【アルミ製サプレッサー】

E216 マスプロ(量産)タイプ(ライトファニッシュ) ..... ¥5,500

当リストの仕様/価格は2002年7月現在のものです。

# アフターサービス (修理のお申し込みは…)

可能な限りの迅速な対応を  
させていただいています。

- 銃が不調の時は「ワンポイントクリニック」でチェックしてください。それでも改善できない場合は、お買い上げ店にお持ちいただくか当社へお送りいただくかのいずれかの方法で、修理申し込みをしてください。
- 具体的な故障内容、修理を希望する内容、予算に限りがある時は修理費用限度額、お客様のお名前・ご住所・お電話番号を明示してください。
- 当社へお送りいただく場合は、宅配便か郵便小包でお送りください。原則としてお送りいただく際の送料はお客様のご負担となります。
- 有料の場合の修理終了時には、代金引換便にて発送します。お受け取りの際修理代金をお支払いください。
- 当社到着後1週間以内で発送できるよう修理作業を行なっていますが、夏休み・年末年始の時期や修理申し込みが多い時は、2~3週間かかる場合もあります。あらかじめご了承ください。(なお、3週間以上かかる場合=修理バーツ品切れ時など=はハガキにてご連絡いたします。)

★お近くのKSC製品販売店(またはKSCに直接)への修理申し込み時には、右の表内容に準じて明示いただくか、コピー(拡大可)して記入し、店頭へお持ち(またはご同封)ください。

送り先 : 〒400-0126 山梨県中巨摩郡敷島町大下条1616  
KSC アフターサービス部 (電話受付10時~5時)  
TEL. 055-277-2365 FAX. 055-277-6978

安全性に問題のある改造品、改造バーツの組み込まれた製品は、基本的には修理はお受けできません。やむなく修理せざるを得ない場合、それらの部品をすべてKSC純正品にかえさせていただき、改造バーツは処分させていただきます(その際の部品代金は有料となります)。

## ! 警告

当モデルに限らず、市販カスタムバーツのなかで銃の主要部品(スライド、フレーム、薬室部一体型銃身など)を金属で製作したものが一部で出回っているようですがそれらを装着すると、銃刀法上の違法品という扱いを受ける可能性があります。(特に拳銃はその可能性が高く、)最悪の場合は処罰されることも予想されますので、絶対使用しないでください。また、当社純正品以外のカスタムバーツを取り付けた場合、不調を招くこともあります。ご注意ください。なお、当社純正品以外の部品に直接的・間接的故障原因があると想定された場合、メーカー責任の範囲外にあるものと判断させていただき、アフターサービスの対象から外させていただきます。いっさいの修理はお受けいたしませんのでご了承ください(上記項目もよくお読みください)。

## KSC製品 修理依頼書

年 月 日

氏 名	TEL
住 所	〒

銃 名

故障内容

修理(部品の交換)の希望内容  
(故障箇所以外のご希望があれば書いてください)

(修理費用限度額、その他連絡内容)



使用前

マナー

操作

ホップ

保管他

手入れ

分解

バーツ

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

# お近くにKSC製品取り扱い店がない時は…

通信販売のご案内です。  
品切れ時以外、翌営業日には発送します。

KSCへ直接、商品(部品)をご注文なさる場合は、右の表内容に準じてメモ等に明記いただかずか、表をコピー(拡大可)して記入し、ご同封(着払い便希望の場合はFAX)ください。年末年始、夏休みといった長期休暇直後や品切れ時以外は、受理日の翌営業日には商品を発送します。(土・日・祝祭日定休/10:00AM~5:00PM受付)

- 品切れの場合もあります。あらかじめ在庫の有無をご確認ください。
- ご注文の際は商品名を正確にお書きください(特にバリエーションがある銃の場合は、銃身長・仕上げ色・材質等も商品名の一部として表示しています。これを書き忘れるとご注文の品を特定できませんので、忘れずにお書きください)。あなたのお名前、お電話番号、ご住所も忘れず明記してください。(=郵便・FAX・メールの場合)
- お買い上げ商品総額が1万円以上の時は消費税・送料をサービスさせていただきます(国内のみ)。

## ★前払い (現金書留便/為替によるお申し込み)

- お買い上げ総額が1万円以上の時は品代金のみをお送りください。
- お買い上げ総額が1万円以下の時は品代金+消費税+送料をお送りください。なお、送料(宅配便送料+梱包費用)は日本国内どこでも一律¥800(低額商品・軽量商品は一律¥300)です。

送り先: 〒400-0126 山梨県中巨摩郡敷島町大下条1616  
KSC 通信販売部 (電話受付10時~5時)  
TEL. 055-277-2365 FAX. 055-277-6978

## ★着払い (電話・FAX・メールによるお申し込み)

- 着払い便(代金引換便)をご利用希望の方は、電話・FAX・メールによるご注文もお受けします。(FAXの場合は、上記注意事項を参照し、同様の内容を記入のうえFAXしてください。)
- お買い上げ総額が1万円以上の時は、受け取り時に品代金+代引手数料¥550をお支払ください。
- 1万円以下の時は、品代金+消費税+送料¥800(宅配便送料+梱包費用/国内どこでも一律)+代引手数料¥450をお支払ください。
- 着払いの場合、宅急便扱いとなり、額面・数量の多少にかかわらず送料は一律¥800です。そのため低額商品や個数が少ない場合、費用をおさえたい場合は、前払いの方法をお勧めします。
- 申し込み受付後、こちらから再確認のためのお電話を差し上げる場合がありますので、10:00AM~5:00PMに通じるお電話番号を明記してください。この再確認の電話が通じなかった場合、身元確認ができなかつたと見なし、ご注文はキャンセルとさせていただきます。(いたずら電話防止策として行なっていますのでご協力・ご了承ください。)

## KSC製品(部品)注文書 年月日

\*部品以外の製品ご注文の際は、表の「部品名」欄は無視してご記入ください

氏名	TEL
住所	〒

銃名	部品名	部品名	(価格)	個数	合計額
			(¥ )		
			(¥ )		
			(¥ )		
			(¥ )		
			(¥ )		

合計額(部品総額+消費税+送料)	部品総額(=小計) ¥
	消費税(小計×0.05) ¥
	送料(梱包費含む) ¥

連絡事項
------

## ステアー? スタイヤー? シュタイア? ……?

「スタイア」「シュタイヤー」「スタイヤー」「シュタイアー」……。

日本の銃器(玩具含む)業界のなかで、これほどまでに色いろな呼ばれ方をされているメーカーもめずらしい。とともに「STEYR」は都府名で、オーストリアの首都ウィーンの西約180km、ドナウ川の支流エンヌ川畔に位置する。日本国内で売られている地図やカイドックを片っ端から調べてみたところ、「シュタイヤー」「シュタイア」「シュタイア」の表記がほとんどだった。英語では「スタイヤー」または「スタイヤー」と発音し、ドイツ語では「シュタイヤー」「シュタイア」に近く、現地オーストリアでは「スタイヤー」とも「スタイヤー」「シュタイヤー」とも発音するらしい。いずれも聞き手側したいどのようにも聞き取れる可能性がある。そのため日本語にした場合、「この表記が正しい」とひとつに絞ることはむずかしいだろう。ただし、ひとつだけハッキリしていることがある。「ステアー」という表記や発音はない。のことだけはどうやら確かなようだ。

ではなぜこの業界だけが「ステアー」なのか? 地図では「ステアー」の表記はいっさい見かけなかったことを考えると、「ステアー」は日本語になつていて「と」言い切るのもむずかしい。これはあくまでも勘測したが、専門誌でSTEYRを日本に初めて紹介した著者が強引なローマ字的読みで「スヌアー」とし、それがそのまま使われ継ぎてきてしまったのではないだろうか。

以前、このようなエピソードを耳にしたことがある。リーガンが米大統領だった時、日本人記者がローマ字読みの発音で「レーガン大統領」と言ったところ、「私はリーガンだ、レーガンではない!」と激怒したこと。日本のマスコミ界では慌てて「リーガン」と表記を改めた所が続出したという。この一件を機に地名や人名はなるべく現地の言葉に近い表現をすべきではないかという風潮が生まれ、それまで日本語読みが通例となっていた中国・韓国・台湾といった漢字圏の読みも改められつつ現在に至っているとのこと。

「たとえ誤りでも通例となっている「ステア」で行くべきだ」という考え方。「振りだとわかった以上はその時点から改めるべきだ」という意見。人それぞれなのでどちらを採るかはご自由だが、KSCでは後者を選択し、「スタイア」または「スタイヤー」で行きたいと考えている。(近年の専門誌上では「ステア」の他に「スタイヤー」が定着しつつあるので、KSCもそれに倣る。このページでは「スタイヤー」と表記させていただく。)

さて、あなたは「スタイヤー」? 「シュタイアー」? それとも「ステア」?

## スタイヤー社のプロフィール

スタイヤー社のルーツは1853年にまで遡ることができる。マズルローダー(先込め式)ライフルの生産をヨゼフ ウント フランツ ヴェルンダル社の名で始めたヨゼフ ヴェルンダルは、数年後のアメリカ視察ののち、本格的な企業規模で銃器製造を行なうことを決意。火器製造の町として古くから有名なスタイヤー市内の15の弱小メーカーの買収・統合を行なった。社名はオーストリア火器製造会社(Oesterreichische Waffenfabriks Gesellschaft=オーステライヒッシュ・バッフェンファブリクス ゲゼルシャフト=略してOWG社)のうちに銃刻印に入れられた地名「スタイヤー」から「スタイヤー社」が通称となる。1864年創立した同社は、従来のマズルローダーだけに止まらず、積極的に当時の先進分野の銃器開発にも着手していった。

- ヴェルンダルM1867—OWG社創始者ヴェルンダル作、単発後装ライフル(1867年)
- ヴェルンダルM1868—降下式ボルト型の単発後装式ライフル(1868年)
- クロバチェックライフル—銃身下部チューブ型弾倉(8発)仏軍制式化(1878年頃)
- レビティアゲベールM85—マンリッヒャー作ボルトアクションライフル(1885年)
- クロバチェックM1886—前述クロバチェックを口径8mmの無煙火薬用に(1886年)
- レビティアゲベールM88—M85同様同国陸軍制式採用(1888年)

●レビティアゲベールM88/90—M88を無煙火薬用に改良(1890年)

●レビティアカラビーナM90—M88/90を耐久性向上のため新設計/改変(1890年)

●レビティアゲベールM95/レビティアカラビーナM95—M90の改良型(1895年)

\*レビティアゲベールはリビーターライフル、カラビーナはカーピンのこと。M85からM95までの一連のボルトアクションライフルはすべてオーストリア-ハンガリー帝国軍に制式採用され、設計者マンリッヒャーの名から「マンリッヒャー」をして日本でも有名。

●マンリッヒャーM1896—モーゼルミリタリーのように弾倉が引金前方にある形状のショートリコイルピストル。マンリッヒャー設計による試作モデル(1896年)

●マンリッヒャーM1900—1898年獲得パテントで製作。8mm口径ピストル(1900年)

●マンリッヒャーM1901—M1900をボトルネック7.63mmに変更(1901年)

●マンリッヒャーM1903—M1896の量産化モデル。7.63mm口径、装弾6発(1903年)

●マンリッヒャーM1905—M1901の改良型。弾倉着脱不可でクリップ装填(1905年)

●ロス(orロート)スタイヤーM1907—M7の名で騎兵用に制式化のピストル(1907年)

●スタイヤーM1909—弾倉着脱式中~小型のプロウバックピストル(1909年)

●スタイヤー ハーンM1912—クリップ仕様弾倉固定式大型ピストル。M1907の発展改良モデルでM12の名称で制式化。1918年、第一次大戦終了時(敗戦によるオーストリア-ハンガリー帝国崩壊)までに25万挺が製作される。(1912年)

●スタイヤー ハーンM1912/17—M1912のセミ&フル試作型。固定弾倉延長(1917年)

以上がオーストリア・ハンガリー帝国時代のOWG社の開発リストだが、第一次大戦(1914~1918年)という背景もあってか、FN、フルサー、モーゼルと肩を並べるほどのヨーロッパにおける代表的メーカーとなっていた。1921年、OWG社は「スタイヤー ダイムラー ブッハ社-Steyr-Daimler-Puch AG」と改称(改称は第2次大戦後という説もある……)。小火器だけにはとどまらず兵器全般にわたる一大軍事産業への道を歩むこととなる。三重丸にSTEYR文字のロゴマークもこの頃から使われ始めている。

●ゲベールM95/24—M95をモーゼルM1898と同口径にしたモデル。(1924年)

●ゲベールM29—モーゼルM1898ライフルのライセンス生産モデル。ベルサイユ条約で武器輸出が困難となったモーゼル社の依頼で世界に向けて輸出された(1929年)

●スタイヤー ゾロトンMP30—スイスのゾロトン社のライセンスを得てオーストリア警察用に製作したサブマシンガン。(1930年)

●MG30S—ゾロトン社のライセンスの許に生産されたライトマシンガン(1930年)

●スタイヤー ゾロトンMP34—MP30のストックデザイン改変モデル(1934年)

●スタイヤーM1934—中型ピストルM1909のスライド形状改良型(1934年)

1939年、ドイツのボーランド侵攻を皮切りに第2次大戦が勃発。ヒットラーによるドイツとの併合。政治的な余波はスタイヤー社にも波及し、大戦中はドイツ軍向けの生産が主となっていた。スタイヤー製品もドイツ軍準制式化され、M95→Gew98(O)、M29→Gew29/40(O)、MP34→MP34(O)という制式名がつく。一方、モーゼル98ライフルやMP40サブマシンといったドイツ製品のライセンス生産も行なわれた。1945年、大戦終了と同時に米英仏ソ4ヵ国による分割占領となり、オーストリアが中立国として国家活動を再開したのは1955年。スタイヤー社の業務もそれに倣って本格化していく。まずは警察、国境警備隊、オーストリア再建軍への供給から始まっている。

●StG58—FN FALを国産化。オーストリア軍に制式採用。(1958年)

●スタイヤーSP—中型の護身用ダブルアクションプロウバックピストル(1958年)

●MPI69—警察、国境警備隊用に制式化されたサブマシンガン。ウージーの影響が見



使用前

マナー

操作

ホップ

保管

他

手入れ

分解

パート

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃

# KSC REAL GUN INFORMATION

- られる。クリップフレームにプラスティックを使い軽量化してある (1969年)  
 ●SSG69—ストックにプラスティックを採り入れたスナイパーライフルで、軍制式になっている一方、スポーティングライフルとして市販もされている (1969年)  
 ●P118—軍用としてフル・セミ射撃のできるタイプと、セミオートオブリーの2種。ガスディレードプロウバックの大型ピストルだがAUG開発のため、本格量産に至る前に開発は中断。のちのモデルGBの前身ともいえる (1972年)  
 ●MG74—ライセンス生産をしていたMG42(=MG3)のノウハウにより製作 (1974年)  
 ●StG77(AUG=Arme Universal Gewehr)—ストックにプラスティックを使ったブルバッブ型アサルトライフル。銃身長の違いでSMG、カービン、ライトサポートウェポン(ヘヴィーバレル)がある。オーストリア軍制式。市販名"AUG" (1977年)  
 ●モデルGB—P118の発展・改良モデル。トリガーガードはプラ製 (1981年)  
 ●MPI81—MPI69のコッキングハンドル部改良モデル。装甲車輛の銃眼に装着するガンポートタイプや、特殊部隊用サイレンサーもあつる。 (1981年)

大戦前から大規模企業だったスタイナー社は、戦後、車輪、エンジン、工作機械、大型工事用機械をも手がけるコングロマリットに成長し、オーストリア最大の重機械メーカーとなっていた。小火器を製作するのはその一部門であるティフェンス ティビジョンで、この部門だけでもヨーロッパ有数の規模を誇っている。1989年、事業部ごとの独立採算を意図して企業を分割、小火器部門は「スタイナー マンリッヒャーAG(=Steyr Mannlicher AG)」の名で再スタートすることになった。第二次大戦以降、独自の設計思想を基に個性的な製品群を開発してきたスタイナー社。戦後のゴタツキで出遅れた感もあったが、円熟の域に達しての心機一転スタートともいえる。

新生スタイナー社の第一号開発製品、それがこのTMP/SPPだった。



## スタイナーの新マシンピストル

スタイナーTMPは、軍特殊部隊/警察の対テロ部隊/要人警護のシークレットサービス向けに開発された。用途の特殊性から、小型・軽量・高精度・多弾数の高威力弾による圧倒的制圧力・安全かつ高度の耐久性・優れたコストパフォーマンスと、あらゆる面で一級レベルの性能を満たすことが開発条件だった。さらに経営面からの理由からセミオートオブリーのバリエーションモデルを並行開発することも要求された。というのも、東西の冷戦構造が消滅しつつある世情下では軍事費の拡大は望めるはずもなく、ましてや軍主力小火器にはなりえないサブマシンガンとなれば、世界中の軍・警察関係をターゲットにしても大量受注は見込めそうもない。膨大な開発費・設備投資の回収という点で採算面を考えると、世界最大規模の銃器市場であるアメリカを営業戦略的見地で無視できるはずはなかった。セミオートオブリーのピストルであれば全米の民間マーケットを営業対象にできる。SPP開発の本音がここにあったわけだ。

新生スタイナー社になる前から進行していたTMP/SPPプロジェクトは、スタイナー タイムラー ブッハ社からの自立をした1989年には数種の初期型試作品ができ上がっていた(クリップに滑り止め溝のない梨地仕上げのものだった)。この頃からスタイナー社は非公式に警察関係とのコンタクトを持ち、テモントレーショングやテストを行なっている。ユーザー側の意見を採り入れ完成度を高めたうえで量産化に入るという意図があったからだ。隠密行動のはずだった一連の警察サイドとのトライアルは、同年、ドイツの専門誌にスクープされ、一躍世界の銃器関係者の注目を浴びることとなってしまう。しかし、スタイナー社が正式にTMP/SPPを公開したのは1992年。スクープされてから3年後のことでの開発は、その間、水面下では幾度もの小改良を重ねられてきたことになる。その改良のなかには、当初予定していたストレートプロウバック方式を、命中精度の向上と反動の軽減という理由から、フルロッキングのロータリー式にするというような大改造も含まれていた。結果、開発コンセプトをすべて満たした一級品が誕生する。1992年後半、TMP/SPP出荷開始。評価は高く、それまでサブマシンガンの最高傑作とされていたMP5シリーズを凌駕するほどの好敵手とされ、現在に至っている。MP5より秀れている点を列記すると次のとおり。  
 ①同ジャンルのMP5Kより約35% 安価  
 ②小型・軽量  
 ③MP5のローラーロッキング(半閉鎖式)に較べ、TMPのフルロッキング(完全閉鎖式)のほうが理論上弾速が上がり反動も少ない  
 ④ローテイティンバレルが反動をさらに軽減  
 ⑤水平配置型メカの開発で銃身軸とグリップの上下差が少くなり、特にフルオート時の銃安定度が高い(=反動が少ない)  
 ⑥クローズドボルト、長銃身のコンビネーションが命中精度を向上  
 ⑦トリガーガード前部にある弾倉より、TMPタイプのほうが、フルオート時の装弾数の減少に伴う重心の移動が少ない  
 ⑧外装全面に合成樹脂を使っており、寒冷地での手の貼りつきや、炎天下でのヤケドの可能性が少ない(使用しているIXEF1313という素材はスタイナー社技術陣の評価では鉄と同等レベルの耐久性をもつらしい)  
 ⑨水深2m位なら確実に作動する(MP5は不明)

### ●MP5Kとの比較●

	TMP	MP5K
全長	282mm	325mm
全高	245mm	260mm
全幅	45mm	49mm
銃身長	130mm	115mm
重量	1,300g	2,110g
装弾数	30(15)発	30(15)発
発射速度	900発/分	840発/分

TMPはオーストリア軍特殊部隊「コブラ」が採用。  
 SPPのアメリカ輸出は米国側の法規制で約3,000挺で終了。現在プレミアム製品になっている。

# STEYR TMP/SPP

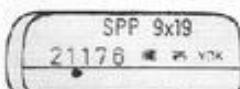
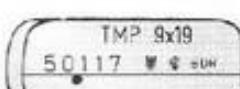
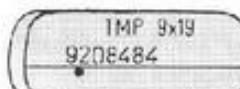
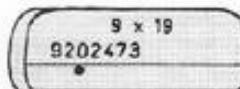
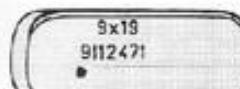
## TMP

タクティカル  
マシン  
ピストル  
(セミ&フルオート)

TMPもSPPも1992年の発表以来、  
デザイン上のマイナーチェンジは  
行なわれていない。あえて探すとすれば、のちにアメリカでの意匠登録ナンバーが凸文字で加わったこと(下図参照)、ボルト刻印のブルーフマークの  
タテヨコが変わったことくらいのものだ。



## ボルトの刻印



## 試作品SPP9112471

## 試作品SPP9202473

## 試作品TMP9208484

試作品のシリアルが比較的近いナンバーというのなら迷番の可能性もあるが、これほどナンバーが飛んでいるとすれば、なんらかの意図があるのかもしれない。例えば9112471の場合、最初の4ケタが試作月=91年12月、改良プロト4型、71は試作バージョンなどと勝手に思いこむと楽しい。文字バランスがだんだん量産品に近づいていること、発売が1992年後半だから、なんとなくそれっぽく感じてしまったりする。

## 量産品TMP

## 量産品SPP

量産品はTMPが5万番台、SPPが2万番台からシリアルナンバーが始まっている。TMPのごく若いシリアルのものはブルーフマークがタテに打たれている。普通はSPPの団のようにヨコになっている。

## SPP

## スペシャル パーパス ピストル

(セミオート  
オンリー)

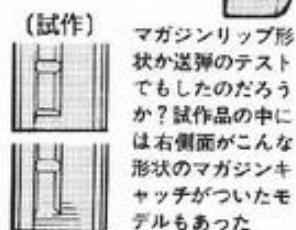


## ガイドベース刻印

SPPフレーム下部のガイドベース底部にはシリアルナンバー、アメリカの輸入代理店「GSI社」名、住所(アラバマ州)、ブルーフマークが入っている

## ショートマガジン下部

ショートマガジンの試作段階では、下部の滑り止めはなかった。抜きにくいため応急のミソを入れたものもあり、量産段階で改良された。半透明を考えてか乳白色のタイプもある。



**バレルの刻印** バレルの中央、カムスリット下部にある刻印  
(矢印が銃口側)



## サブレッサー(1993年)



使用前

マナー

操作

ホップ

保管地

手入れ

分解

パーティ

故障?

アクセ

アフター

通販

実銃



SEMI & FULLAUTOMATIC TACTICAL AIR MACHINE PISTOL

[SPEC.]

TMP/SPP共通 ●口径:6mm(6mmBB)

●全長:323mm(サプレッサー装着時530mm) ●

装弾数:ロングマガジン55+1(薬室内)発、ショートマガジン30+1発 ●使用パワーソース:

KSCマイティポンベ(フロン)34aHFC)

●機構:フルストローク&フルオープンシステム

ガスプロウバック/クローズドボルトアクション/セミ&フルオートマティック/ハードキック

タイブエクセレントピストンユニットシステム/ドロップスライダーローティングプロセス/リキッドチャージマガジンシステム ●材質:

薬:ナイロン系樹脂/ABS樹脂/Znダイキャスト、スチールプレスパーツetc.

TMP選別 ●重量:約1,500g(ロングマガジン585g)

SPP選別 ●重量:約1,265g(ショートマガジン370g含む)

【標準装備】

●ブラックコードティングフレッシュン(精密)

バレル ●トラムクリックタイプ可変ホップ

アップメカニズム

【付属品】

●1.25g BB弾100発 ●BBローダーセット

●取扱説明書、エアガン警告カード、愛用者カード



KSCホームページ  
<http://www.ksc-guns.co.jp/>

- 商品に関するお問い合わせや、本書内容でご不明な点がありましら、当社直営店「KSCショップ」へご連絡ください。(TEL:03-5977-8977)
- 誤った取り扱い、改造を施した銃、分解・組み立て・改造時、等において生じた事故・故障・ケガ等につきましては、当社ではいっさいの責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本説明書内で記載されている商品価格に消費税は含まれていません。

## OPERATOR'S MANUAL

◆写真の銃はTMPにサプレッサー、スコープ、マウントベース等の別売アクセサリーを装着したもので(スコープのみ参考品)。



株式会社 ケー・エス・シー  
本社 〒400-0126  
山梨県中巨摩郡敷島町大下条1616